**谬算編成方針** 

は何れも共通りに決定し農災製職を五萬圏は之を認めず農業製

以外は追加業算として調金のなが其他に於ては法律に依めなりのでは、として調金のでは、というないのでは、というないのでは、というないのでは、というないのでは、これのでは、こ

併し、わが潜機全機は豪然。

(金数は下相談的に進捗中であればりス解も影明書を發表った

せればならぬ

西山財務部長語

百八十八國。関四衛五千二十五國 を整理解約して警部。 製部補、 選別 を有の整理解約して警部。 製部補、 選別 を有の整理解約は其體験かさずに を右の整理解約は其體験かさずに を右の整理解がは其體験かさずに を右の整理解的にあるが之 であるが之

正とは出來ぬから頗る多額の剩餘 せて追加豫算の転線となる認であ をお追加豫算の転線となる認であ

東文は 製物に依るものでない 東文は 製物に依るものでない

ことになる。

雲蓮勝候補は十日

、候補を騰哉しても返還されぬ 候補供託金、十日までに申出ぬ

周龍光氏、

やり過ぎて免職の

0

を示すことになる、之を加る多い

の如くであるから復活する ・ 本編を見るのであるから復活する ・ 本編を見るのであるが減額の 一 本編を見るのであるが減額の にもある如く概数等を切合 にもある如く概数等を切合 にもある如く概数等を切合 にもある如く概数等を切合 にもある如く概数等を切合 にもある如く概数等を切合 にもある如く概数等を切合 にもある如く概数等を切合。 にもある如く概数等を切合。 にもある如く概数等を切合。 にもある如く概数等を切合。 にもある如く概数等を切合。 にもある如く概数等を切合。 にもある如く概数等を切合。 にもある如く概数等を切合。 にもあるが、 にもない。 にもない。

天氣隊報

(九日) 北西の風景臓等模様で 後一時卅分) 温度

漢果に行く確定を舞合に依り無期。 《南京七日愛電』 那介石氏は本日

廣東行を延期

の 向けるかは全陸の旅政 出版上の投 でが入るので比等も政府と協議し 大々方法を立てるが追加強算に批 上すべきものは通常器質と関う特

東勝の財政は餘程第出なる。

に関する全問題の 元宝五年迄主力艦の が表されまでの期間

東京八日愛電」日英米三歳間の 米園地彩の内容にしても又今次の 本の正常なる主張及び英米の不合 本の正常なる主張及び英米の不合 本の正常なる主張及び英米の不合 なる主張及び英米の不合 なる主張及び英米の不合 なる主張及び英米の不合 なる主張及び英米の不合 なる主張及び英米の不合

なる見込みである、

- め一九三五年新に會

(日曜日)

図は航空母艦の熱順数を十 順より十萬順に低減すべき を聴義す

佛全權が提案の

9 0

職を二十六ケ年に延長期に低下せしむること

支那機が葫蘆島楽港經費と 支那機が葫蘆島楽港經費と 大公司の手を継て、最初英

八十萬磅 あつて今後も條件如何によっては 大門百五十 て野支投資が上述の如く好成績で 中央公司 はロンドンに於

稲 関 連

米國案の巡洋艦問題に言及せず

潜水艦門題 第一共全般の協定を職も得ざる 時は其各國保有量に關するルー 得る限りの最低限度を主張す 得る限りの最低限度を主張す 

英米協定を豫想

音 『ロンドン七日愛電』ステムリン は英米協定が既に成立したものと なし驚きの色あり六日夜ダルギュ 主曜全棚が愉慢としてマグドナル

時製表された軍籍に関する英國側 時製表された軍籍に関する英國側

英國の要すると思惟する。 巡洋艦問題

英米の不

斷然八

わが當局の

肚極まる

小巡、驅逐艦

區別問題 我鷹の公認候補は態々三百餘名 長藤澤茂之轄氏は語る

は日本が米國より急速度で潜水艦 完成の際には潜水艦順数に於て佛 の一般には潜水艦順数に於て佛 案が採用されて此続點を補い事に 「ロンドン七日菱電」本日の戦門 を行ったが未だ決定を見るに至ら を行ったが未だ決定を見るに至ら を行ったが未だ決定を見るに至ら

泰然たる我全權 自重して形勢を觀望 を繼續する事となった

京八日發電」政友會は來る十

來る十一日より開始

鳥取縣第一區表

樣購買會

暫定候補門田新松氏

職後三氏の順のもので恐師氏が欄ですることになった同氏の地震により山 今回、政友會本部の推慮により山 が縣第二區の輸入候補として出場 することになった同氏の地震は恐い は恐い。 間後三氏の で

一百四上

名以上

「東京八日留官」 「東京八日留官」 「東京三四全職要表をなすと共に総 を開始する方針である。先づ大憲 を開始する方針である。先づ大憲 を開始する方針である。先づ大憲 を開始する方針である。先づ大憲 を開始する方針である。先づ大憲 を開始する方針である。先づ大憲 を開始する方針である。先づ大憲 は、一日頃東京後、大阪、神 に於て最後の獅子吼をなす 新選達が夫々關係方面を撤

が起るものと見られてゐる を対象の取扱をどうするか難しい問 を対象の取扱をどうするか難しい問

井町大連製肉所の田里春

國產品化猪

の政友會候補は松野鶴平氏のほかを辞述したが一方、熊本森第一區の候補下職文郡氏は大分縣第一區の候補 

公認の選びに至つたのは第一段 支部長より同氏の出場につい の成功である、政友會の立ち選 謎を開始したが木下氏が之に ▲小西春雄氏(九州製鋼監査役)同 ▲小澤太兵衛氏(實業家) 同上 ・ 出帆ばいかる丸にて内地へ ・ 日本

送は確實

澤民政委員長樂觀

大 (郎氏(前市長) 同上氏(辯護士) 同上

島築港の規模

年百廿萬順內外の貨物吞吐

上事は今春四月着手

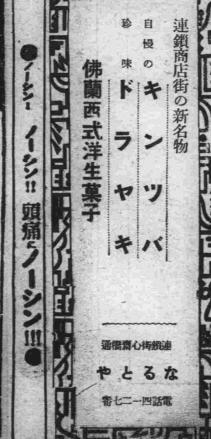
觀小觀

米のステムソン全権、互弾を投

然の機全概、英米協定の成立かと物



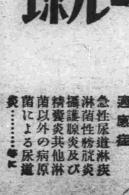
潜水艦で六割の













白藤愛光

拾日封切-

米案に 職の陽一幣原外相と密々協議を遂げ更に掘されて一公館を驚機みにして大臣家に行き 長にやれと哄笑する 一霞ケ關 然

おす放き権

色め

**塞訳會議** 

一部高國外交の策測地監ケ

語を行び を行び 提。 を行び

政友會の遊説戦

の脈が減茶苦茶に踏みにちられる七端、潜水艦現有七萬八千順保壁主張してゐた八吋大聰巡洋艦監米

と哄笑一番した

技術と=信用をモット **載抽回一**第 德海屋洋服購買 學旣注羅 生製文紗 服品本部 部部部部 五. 七 組 合 各 世 品 0 商 種 (七十口を一組として) (毎月七週4として) とする 品 大 24 W.

큥 プラインド 他心特

南滿洲工業專門學校

『大阪八日發電』全國城一の激散 地と目される大阪第四區(定員四 地と目される大阪第四區(定員四

有意義はなるが、

昭和五年二月八日 出願期限 三月十五日 試験期日 三月二十二八日 出願期限 三月十五日 試験期日 三月二十二八日 各科十二名宛

募集科目 衛 金 左

内における交通事故による死傷

五百十餘名の多數に遂



年より二十八熈陸御墳加の六百八熈陸と遊ばされた、なほ四大師の外に年二回事業御補助の御なつた、本年の御下賜金は總鐵二十數萬圓の趣きにて昨年より約五、六萬圓御墳線、熈陸も昨髪御髪廟の御思召から御内帑金を脇はつたが今回も同樣御沙汰あり十日正式御沙汰あることゝ『東京八日發電』長き邊では毎年紀元帥祭を期して全國の隣保保護各種社會事業開體に其の事 賜あらせらると承る

昨年よりも御増額

テルを常てさせられること」な 関に於ける公式間微調は三日間 関に於ける公式間微調は三日間 と御決定御宿はパクキンガム宮 及フランス御稿在は が二週間御宿はマゼスチックホ

西班牙皇帝にも

菊花章頸師を御贈呈

東京八日愛電」高松宮殿下には大月二十六日奏皇帝陛下御訪されるが、英國御歌在日敷は下御訪されるが、英國御歌在日敷は下御訪されるが、英國御歌在日敷は下の御歌を遊ば

百員が總動員で

安全デーを實施

來る十日午前八時から午後六時迄

**大連署保安係計畫** 

ĘĘ

間迄の我々の市長石本鐀太郎翁、

東洋汽船總會が済ん 船にはおなじみじや のである。

瀨川侍從武官は

來る十五日着連

十八日迄旅大を視察

午時五時三十分旅

在連中の日 午前九時頃埠頭上 程は左の如

■ 同十八日 午前八時四十分大連

記念品の

カフェーの 質射倖器 撤去を命ぜらる

にけふ出發した上京委員

今年こそ はと云ふので新

職の為のはの御籍遺相成る特徴武官を とき過りより満洲駐剳陸軍部隊親 とり闘連 とり闘連 に上陸、直に旅順へ向ひ十 

日曜の催物

若槻全権の 演説を再放送

九日夜大連放送局で

で中郷する豫定なので大連放送局 醫大チ

ーチェスター無線局に起き横州時 田中ンドンから百三十哩を超るド 既報の通り若槻全棚はいよく 九 てゐるが、右放送は内地放送協會 ニー指向式無線電信機により3よ一時十分迄の間に約十分間マルコ 間の九日午後十時四十分から同十 は本日英國チームと劉戰したが七 又も邦人に

支那料理店の

タオル消毒器

英國で敗北 後は旅祭の記帳にかよる間違ひの 大國で 敗北 後は旅祭の記帳にかよる間違ひの かっテーム 打電した 

向 大連磐織生孫は支那特理、カフェ 委託し、分合織度の下に設置しべの 上 は一般料理店で客に出すタオ で と今回特別機能的に消散器を設置せ しめること、なり、強て南浦電紅 と今回特別機能のに消散器を設置せ 使用禁止を命ぜられた と今回特別機能のに消散器を設置せ 使用禁止を命ぜられた とう回特別機能ので消散器を設置せ 使用禁止を命ぜられた 大市場内田村質店支店王金海方よ サード・大市場内田村質店支店王金海方よ 大市場内田村質店支店王金海方よ 大市場内田村質店支店工金海方よ 大市場内田村質店支店工金海方よ 十日大連署で試験

自鍵物器観を希望してゐると、なったが、日本代言樂者間にも追々設置せしめる大言樂者間にも追々設置せしめる。 郵便所長に

七日午前零時報ごろ市内欄立町 電が 1 大大の際、表に持ち出した所物 1 大大の際、表に持ち出した前物 1 大大の際、表に持ち出したが。このを折砂の同所を検説中であったが、この支那人は山東省 1 大大の東京として東西では「したが、この支那人は山東省 1 大大の東京といる。 この支那人は山東省 1 大大の東京といる。 この支那人は山東省 1 大大の東京といる。 この支那人は山東省 1 大大の東京といる。 1 大大の際、表に持ち出した前物 1 大大の際、表に持ち出した前物 1 大大の際、表に対している。 1 大大の際、表に対している。 1 大大の際、表に対している。 1 大大の際、表に対している。 1 大大の際、表に対している。 1 大小の際、表に対している。 1 大小の際、表に対している。 1 大小の際、表に対している。 1 大小の際、表に対している。 1 大小の際、表に対している。 1 大小の際、表に対している。 1 大小の際、表に持ち出した。 1 大小の際、表に持ち出した。 1 大小の際、表に対している。 1 大小のの際、表に対している。 1 大小のの際、表に対している。 1 大小のの際、表に対している。 1 大小のの際、表に対している。 1 大小のののでは、1 大小ののでは、1 大小ののでは 能の楽定 形の楽定

上げました。此御約束と條件の一切につき忠賞を見て完全に改造すべく黔蔵地帰して居りましたが総々間水の庫を布いて感殿皆様に御報道申たが総々間水の庫を布いて感殿皆様に御報道申 に出來得る限り蹴踏に履行致すことをお驚い」

り避かこ低能になるので御座います。 掛賣全廢はお客樣も

たすので御座いますを證明い氏康に提供し得る事)を證明い氏康に提供し得る事)を證明いたすので物をあります。 一、要上げが強へますから一個の商品にかける一、手詫在金が潤澤になりますから信用で買ふ 、現金費りですから覚醒ればありません。

平、自動車をお薦め致ます。 折

量乳母車も入荷致しました

満洲の多は數ケ月の永い間可愛

みになるので御座います、それ 春陽に向ふ氣候と共にお子様方 乘心地の良い子實印子供用三輪 の氣分も自然と室外運動をお好 評を得て居ります安くて丈夫で て居りましたが愈々節分も過ぎ には是非共只今全日本に最も好 お子樣方の室外運動をサマタゲ

、店員を減じられますからそれだけ警察者が

滅じられます。

七彩のテーア美しく定汽船は輝壁かくて出続合調の銅縄がなれば、 金州有志も 誕生祝に張宗昌氏の

した

にて記念御撮影(宮内省御貸下賢所大前に於ける御結婚式後

場所にあって既に一年有餘の張宗 はいかる丸にて内地に向ったが同ばいかる丸にて内地に向ったが同ばいかる丸にて内地に向ったが同ばれる地に入日出戦に 長枕意画橋玉葉氏養弟様玉珠、督

高常地より加世田郷文郎氏を派遣 会に於て大連より派遣する昭和継 会に於て大連より派遣する昭和継 会に於て大連より派遣する昭和継 郎、三派随道・江口光夫の三氏が一年前六時愛の列車にて加世田彌文 派遣員に誤解を得る必要上八日る事に協議決定したが、先づ大

運動に参加

ものであると云はれてゐるに繋し何等か一指針を興へる爲のに繋し何等か一指針を興へる爲の

在連中の宿所は陸軍俱樂部と決定 状況報告を はす響で、

天津を中心こする 海運業は殷盛

大連汽船天津支店長松葉電路氏は 大連汽船天津支店長舎職を前にして八日入 おける海運駅の状況をの他に就いて大磐左の如く語った。 御承知の如く一時非常に憂慮された自河の強忍も昨年九月終り頃より大磐左の如く語った。 一般よりに対して天津を中心とする海運線の不通による旅客貨物の輻輳に對して天津を中心とする海運線の不通による旅客貨物の輻輳に對して天津を中心とする海運線の不通による旅客貨物の輻輳に對して天津を中心とする海運線の不通による旅客貨物の輻輳に対した。 一般よりは雪解期を控えて又々航行に支障を来たしない

かと心配されてゐるが、今のところ大汽の船は十二から十三呎位までは勝航してゐる、大汽では年中から天津長平の開船を用いて天津青島上海の定期航路を用いて天津青島上海の定期航路を開いて天津青島上海の定期航路を開発を野げてゐる、一方貨物の方を創金の方のは間には加入してゐないが、これは本社の方針によるのは、これは本社の方針による。

松葉大汽支店長語る

シンへあれば!!

三上汽船所有船江海丸(十二百六) 務局郷入電があった 三上汽船所有船江海丸(十二百六) 務局郷入電があった 上 り続行不能に整ったが、船台は幸 の安全にて曳船にて大連に向ぶ旨 文明田汽船会談所有船紙光丸(三 大井山東高角附近 千九十四噸)は六日山東高角附近 千九十四噸)は六日山東高角附近 は史歴〈輝』 正は 中で同時もお書

18

掛賣全廢現金の

いますから『安くて良い』の理想

雛人形賣出し

が如何に各商品にもられて居り

ますかを充分にお試し下さい

**德** 简 五 官 親

110 二。五五一

-11:五〇

七八〇

一・四〇ヨリ 四-110ョリ

・八〇ゴリ

・大五ヨリ

四一一一四00

1.00-11.110-

八五〇

00・班・00

致す決心で御座います
船塚洋行は『安くで良い』品を理代金を御受展観ます 理由から充分な御滿足を得られない品物は直ちの、御家庭で悦にばれないもの、又はその他ののわるいもの、お婆み通りの品質でなかつたも たいからであります。どなたでも御買求めにな **愛の商品には似の價値があることを御覧に入れになれば喜んで御返金致します、それは繁度販** 船塚洋行からお求めになった物で少しでも工合 つた品で御氣に召さぬ場合は進んで御返品の上 船塚洋

一、商品に……返品返金自由一、商品に…… 一價

本箱、重箱、御木目込人形 要完下記》是 別人子 開富 三雄 船塚の禁物……安からう悪からう 御膳

新春の新荷着品

大 連 市 浪

七四 五三 四七 三九

「おれつたいねえ、こんな姿態で

で水が残く、船線にいくつかの蝶 壁を水が残く、船線にいくつかの蝶 壁を

では氣の毒だし

上へ戻らう、どこぞ船

もなくお似をひきつけたのであ

が夜鶴に出たまでのこと、さ、瞬ってたに用のある身ではない。たか、

きで危よい逢瀬を企て乍ら、思いしくも眺れた。 お仙の心

急に左近の言葉は傷法に砕けた。とんだ係り合になっては困る。 「三蔵、何か仔細があるらしい」 「三蔵、何か仔細があるらしい」

射る如く大川をさかのぼつてゆく

中ちと目論である。これを聞いた 南光明クン写演れ合を申込んだと かで、人の頭痛を無に病む酸メロ を揃へて『また瞭を撒かれねば良

も、鰐鳥懐にいる時はの諺通り、必ず儲がかくまつてやる」

が れた帆が折からの追風をいつばいか れた帆が折からの追風をいつばい と、カラーへ鳴るは滑車の音、 三臓は船線をトソと叩いて、ギースのつた舳の帆撃をたぐる。 お低はすぐ郡後に迫つてくる僧がしては申認がございませぬ」

多きニュースを一下・ をおが守備軍のため昨年中の興味 をおいては満洲の地に駐屯す まナトーキー日活掘機第三回作品 原義江の出演で撮影は目下夏川静 原義江の出演で撮影は目下夏川静 で、一次の書上子等の助演で歴に進 で、一方本上 

要電下場の概命に浴したの 要電下場の概命に浴した功勢に依 は社會事業に貢献した功勢に依 を表る二十五日紙製 別始された。 演藝新刊紹介

は、
を解説して居るが
を解説して居るが

道

8りますから何卒御心間で往復せられる鮮

そこを形づけてやれ、火

外國會社が注目

如き間に合せ主義の小規模な方法 

こまれであったばかりか、屋形がこまれであったばかりか、屋形にこまれであったばかりかったった。しかも夜釣ーとは云ふものとうくにそれらしい仕度もなく、胴に埋められて、その傍らに覺え書に埋められて、その傍らに覺え書が立がとりちらされてある。

なきりぬけて来た身ではある。 株にたつたいま怪しくも小戯れるまでのその美しさに打たれた左 近の前で、まさかに女威の名を曝 かれてはと思はずも脱れて手をつ

日活の久野英子は編賞職吾抜師と は出版して退試するらしい語。東亜 ネフランパーが新入社した、帝キ ネフランパーが新入社した、帝キ まには作内後一監督が入社した。帝キ こんなところから立つた際らしい 保優等等が殴されてゐる京洛各社 のスタデオに女優さんの異願が保 のスタデオに女優さんの異願が保 パートが目下出演中の「無明道」完成 となり

地下室意

人の手で

參月拾日

參月拾五日 抽籤

0

富籤番號の前路

額は左の一

九囘まで壹組

マキノのトーキー新世歌は、既報は、は、はない、此の記載を成本に運送の便及び使用に伴ふ讃楽の程を改善し得るもたが、此の記載を改善し得るもたが、此の記載も種々な監で据々ない。

切られ與三文治店

停滯のかたち 日活、東亚、帝キネ各社に

八日より更に飛躍映画は、 神異常あり神異常あり

0

六日公開電三本ン映 图 RR

いに府申具ま致の上店

ます。 変しました。 夏質廉價を信修 変しました。 夏質廉價を信修 上げます。就きましては皆様 上げます。就きましては皆様

製御第り品加十購

下三十銭 放下三十銭 放

下三十銭に関係

個優・市川百々之助献身終演 中職恒男、若柳みどり、梅村花子 中類銀山を背景として急進派の牛 生野銀山を背景として急進派の牛 生物の 大郎が血躍り肉鳴る側 の所へを見る幕末が鉄……。 間恒男、若柳みどり、梅村花子で、梅村花子の一般・市川百々之助献身鉄演 ○切抜き御持念の方に限り現代脚嵐の夜曲 

小片市小綱屬 川岡川川門 右、光 野衛花國三總 子門紅径郎麿

から、二、三の大倉社にして此のから、二、三の大倉社にして此の監督を取されるわけであるが、その今後に於ける情勢であらう

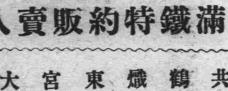
六、七、八日の三日間限

### 熊井 獨特

0

トラ

一世に締切ます 一世に締切ます 本本本 カ安圖革犬馬毛柳ズオ札毛毛革ハズ登帶 入折鞄各 種式布李李ク種メ包種ス製袋種掛袋ククグ



場(武

タクサン用意シテゴザイマスマート新圖案付生地

ランス刺

つと ~

窟泥

加舶給水料引下 會議所でも要望

海運聯合會と聯絡を取り 近く關東廳に對して

と 上海八日 (日本) は (日本) は

出來高 三車 出來高 三車 出來高 三車 出來高 三車 出來高 八萬枚 四五五〇 四五五〇 出來高 八車 四五五〇 四五五〇 田來高 八車 四六〇〇 出來高 五車 不申校 四五五〇 四五五〇

奥地市况(前場)

第一本升本升升**以**以



手續違法を指摘

重光代理公使から

甲京政府當局の反省を求む

支配人も相當自信あるもの、如く することになる複様である。そこ することになる複様である。そこ

金單位の

| 南京七日愛電|| 電光代理公便は | 支那側の反省を求めたものである
| 南京七日愛電| 電光代理公便は | 支那側の反省を求めたものである
| 南京七日愛電| 電光代理公便は | 支那側の反省を求めたものである

消費組合問題を 中心に秘密會議 きのふから奉天で開かれた

全滿輸入組合理事會 最を示したが、一月に遭入つては「す所を知らざる有様にある於ても二十五萬職に達する輸出数」此の底知らずの悲況に困惑於ても二十五萬職に達する輸出数」此の底知らずの悲況に困惑於ても二十五萬職に達する輸出向職出 如何なる低率を以てするものを見せられざるものを見せられざるものを見せられざるものを見せられざるものを見せられざるものを見せられざるものを表したが、一月に違入つては「す所を知らざる有様にある」という。

一月中に於ける

九月

『春天特電八日歌』全浦輸入組合 するに目下類りに叫ばれてゐる滿 世事無は七日午前十時から奉天ヤ でトキテル階下室に於て開催され 古説明が終つてから具態的に組合 た出席者は玉林奉天建事を初め大 としての歴度を決定する模様でそ は重要問題を確するため前記の出 八日午前中まで協議する處あつた は電気外には薄積からも出席を許さるといよ都整合物であるが仄配 と 14年前中まで協議する處あった 大

連鎖商店の内紛 近く圓満解決か 卸賣物價も低落 前月より一分一厘方

大連連鎖前店は最近内部の鉛彩を一部、非幹部間が大陸に主時して共大連連鎖前店は最近内部の鉛彩を一部、非幹部間が大陸に主時して共大連連鎖が撤離が確定より大いに加い。 に善後者置に出づるやり極力勢変したので、非幹部派の方でも認要の歴史自然を開け、他として苦暖が変したが自然を避け、地域を開けずれたとかでは、一般に対して共大連を開いた。 

美川支配人の斡旋で

減資の條件付で

世界と 整理すると共に戦 (株 件) 「大連電子を与ると共に戦 (株 件) 「大連電子を与ると (大連 ) 「大連 五品の繼續認可

銀 · 大数 金額 金額 · 大数 金額 金 · 大数 金額 上海標金 館館 四九一兩二 四八七兩五

朝の海外材料としての倫理金の低落で

満洲大豆の

最近三ヶ年間の輸入高を示せば左越だ機々たる默勢を示して居る。

米國への販路

出高の大十%程度に相當して民る
出高の大十%程度に相當して民る
出高の大十%程度に相當して民る
出高の大十%程度に相當して民る
と云ふ数字を示し凡を認識
ないます。
と云ふ数字を示し凡を認識
ないます。
と云ふ数字を示し凡を認識
ないます。

回價格引下の一途

豆油の販路擴張は

工事の

TOKUTAICO., LTD



積資 本立本 金金 壹億圓(全額拂込濟)

發賣所 調務 査 課 級 調滿 查 課 經數 竹 雷話三八〇五 內克巴著 領事製料権 終明を列國の海運 ヴェ 中 撤 大平洋會議の成果 頁 廢 日文化協會一時體 ◆電土城 定價七拾錢 送料四樣 岩 に就い I 勢力 7 業 設定費ー・五八〇 発情 一·五〇 一・五〇 送料 六・〇〇 号

盤算

合併新製品

興へて早く治癒に導き副作用な

减し、熱を下降せしめ、頗る爽は用によつて速かに炎症を去り、皮工キホスはその特有の薬理と保治 快の感を輕な



緑布よりと 便利·安全



界車轉



B號ナイト ケンネット院

A號ナイト 滿書堂文房具部



大湖山田山

資本金 壹千 大連市伊勢町六十 萬

支店所在地 卷州、曹牖塔、攀谷流、蒙山、军天、小西横、阴原、公主做 振替(大連)三三〇番電話(代麦)四一二一番



品よく 肌によし 香よく もちよく

王花



室料半減 避寒靜養の御便宜のため 件御宿泊に對し特別 一、三兩月間御家姑 湯崗子溫息

EX.O.131

家庭用とて 專 各種製造販费 炉料 日支公司 電話六七四八番 6 軍脳六〇五〇番 大連紀伊町二七

大連市西廣場西人名電車通池田小兒科門醫院

大阪屋號書

鹿三者がズムと同 殿著假

大郎著文 那料 受價七十三年 京水木等新 株二十三銭送料四中內著日本俗曲至中內著日本俗曲至 質力者力 議三者ス

で を は に た 上は これが 阻止 の 養 西 が 阻止

がい」と頭の良い所を見せると。 授版を發して「エヘンどんなもん」 接版を發して「エヘンどんなもん」

東京第一區無産業婦

る干糖を排して現有地般を確保せて、場を口質とする南京政府の極端ない。これの対象の対象外交転に依り將來東北政機の對露外交転に依り將來東北政機の對露外交転

東亞調査會の

對支策決議

八日第二回總會にて

五五三

主張に對

(=)

說

に没趣味で、無威闘であることかける男女の和服姿の盛装が、如何

口増殖問題の可否等に關して、我、義絶對拒否、大資本主義推獎、人 **応談會席上の如是開氏の軍國主** 

満豪文化の唯一の大支柱たる滿鏃

ものである。

等は當面喫緊の好題目

一當を繰返し

し修正企圖

さしており、政府は関係首脳部<equation-block>は海の総果、潜機全職に難し受諾反對の訓電を發したが、外であり、政府は関係首脳部館籍の総果、潜機全職に難し受諾反對の訓電を發したが、外際常局では右握案は米國の私案としての形式で弐交されたものである関係上架して米國が之を最後的につき懺離研究を重ねてある、而して更に交渉受協の餘地ある場合は勿論、今日まで再三闡明せる我として固執する時は帝國政府は動手として之を担否する事に肚を極めたとして固執する時は帝國政府は一般全職に難し受諾反對の訓電を發したが、外を必當局では右握案は米國の私案としての形式で弐交されたものである関係上架して米國が之を最後的他方英國が架して米國家を鵜存みにするか否かも続はしき状態にあり英國の出標如何も十分考慮する必要があるので帝國政府は今後の事態推移を뽽職した上態度を明白にすると

### 米國は十 一萬噸級巡洋艦十八隻の保有を -隻新造

許すとしたならば

現地盤確保のため

對露密約說

南京政府の干渉を排して

右回收交渉をもなす豫定である 新引支米公使

北平に到着

蘇州日本租界

教養民氏の動演民氏の

政三五四

回收を企つ

國民政府が調査に着手

地位も危し

八四二

社社革國政政民民 友友 養養養養成 民新同成友成政

三〇五

110

私しゃ備前の岡山生れ

【上海八日發電】支那艦の情報に 関心に決し、蘇州市政府に對して 国心に決し、蘇州市政府に對して 国心に決し、蘇州市政府に對して 本調三千百五十號命令書を送り日本 本調査をなし國民政府に報告すべ を調査をなし國民政府に報告すべ を調査をなし國民政府に報告すべ を調査をなし國民政府に報告すべ を調査をなし國民政府に報告すべ を調査をなし國民政府に報告する。 他認認際につき詳細な を調査をなし國民政府に報告する。 他認認際につき詳細な

製送してので 1人連一夜に「有職」

に「國の賃だれを選びませう」と 電ふ印刷物をくばり、あぶり出す と潜水電三郎の名が出現

い世の中でがす」

【東京八日愛電】本山登一氏を含 長とする東部調査會第二回總會は 八日正午より東京會館に開かれ、 が表の結果左の如き決議案を可決 である。

次 設に出でん事を制配す 一、露餌に於ける邦人漁業の確保 のため政府、営業者が積極的施

那げとの 野も坦々禁止されることだらう 地野選乳のマネキン、ボーイ扱ひ 単先して登壇を禁止した、他の選

ただと憤慨した縣下各酒造組合はに求めついあるは火事泥のやりか

を申し合せた上、更に大の線

利用して禁酒送菜の養成を各候補料用服の婦人腐風會支部が選擧を残田縣の婦人腐風會支部が選擧を

電域縣大河原町の鷹澤(民)薬地 (大衆)の開候部の事際長は聯合 はせて井戸水を共同で使つてゐる はせて井戸水を共同で使つてゐる

選擧ゴシップ

で公開、電力不足と不熟剤

職機の富裕市

変勝第一派の職家王一亭氏から時 を施して「現名が建つて来た、贈られた できな、無産業の連中避 できなが、できるが建ってやしなか

パチクリ

〇〇〇〇章 三三九新 〇〇〇〇

で「出りました」はお気の散いが、まづ御遠慮しかるべしとあって折倒の眞打鯨士が出られない

**東鐵理事會** 

ー 二 五七後 三 六 九六一蜀 〇 七五三〇引 〇 申申○○○

不三不 四 申〇申 切らずやかずに根子的小定價七日分貮円、十五

十五日介四円

だったっち出血ちる海、 ちびる病気はまだ知らん 

極的進出を希認期待して己まな ち十五日頃第一回委員會を開き研究事項を決定の上委員數名を日本に派しその徴兵制度を研究せしめに派しるの徴兵制度を研究せしめ 正廷氏の地位も動揺し出しばめに派を關逐せんとしてゐるので、王

月曜會活動開始

日下進行中の日支交渉も樂観を許

りである

先づ改造社長を血祭り

| 「東京八日發電」 | 東京八日發電] | 東京八日發電] | 東田 俊作へ政前) | 東田 俊作へ政前) | 東京八日登電 | 東京八日登画 | 東京八日登画 | 東京八日登画 | 東京八日登電 | 東京八日登画 | 東京八日 | 東京日 | 東京日 | 東京八日 | 東京日 | 東

が民政際から立候補するを知って 昨年十月中東京に山本後援倉を組 職し社會局内で掲載版を歴寫した 職し社會局内で掲載版を歴寫した で達あり之は立候補前の準備で達

和歌山第二區 田淵 豐吉(中前)

閣東廳辭今(七日付) 從六位 田中

利雄

立候補取消

鹿兒島第三區 岩

岩田 仙守(民新)

平野 茂作

立候補辭退

**参謀總長後任** 

軍三長官會議にて軍職改革殺大綱。 後備役編入に件ふ後任問題につい 後備役編入に件ふ後任問題につい では來る十二、三日頃開かれる陸 山本實産氏外一名を相手取り告報 「東京八日愛電」政友系前官吏機 裁判所被事局に内称省社會局底務 「大程の組織する選舉監練、月曜會 裁判所被事局に内称省社會局底務

を組織することにした、而して來 委員會 の過程を担任を以て東北徽兵研究 

新顔候補は三分の一

に取り暗鱗電粉の符號を變更し、同は大狼狽を極め最近に至り二回 同時大狼狽を極め最近に至り二回 同時

東京府 鴻五區 水谷吉廠新中公東京府 鴻五區 小川 平吉(政前)同 第三區 山本 慎平(政前)同 第三區 臘澤 正憲同 第三區 臘澤 正憲

一方何者の所爲なるかにつき目下

六百四十萬圓に

滅資させる意嚮

五品取引所と當局

我全権に訓電を發す

勞働制度を調査 國民政府工商部で

【南京八日愛電】國民政府工商部 同副司長屠鏤陰の献氏を派遣すること、 態態のため勢働調査を行ふべく全 態態のため勢働調査を行ふべく全 を地へ調査するとと、 では今回勢働者の生活改善。勢働 ことに決定した、右兩氏は本月末 る地へ調査すると 旅順、大連、營口、無順、本溪 公 なったが東北省へは勢工司長閣僚 なったが東北省へは勢工司長閣僚 なったが東北省へは勢工司長閣僚 なったが東北省へは勢工司長閣僚

は明九日を以つて警察挪閥補背すであるが石味意味の通りを を合設の結果左記條件を附して免してあると は明九日を以つて警察挪閥補背すであるが石味意味の限度は當局 を合設の結果左記條件を附して免してあると は明九日を以つて警察挪閥補背すであるが石味意味地の限度は當局 体 を合設の結果左記條件を附して免してあると してゐると

興安嶺屯墾區を

獨立省に改めん

奉派地盤擴張のため

R

を移殖して開墾させる計畫である

亞細亞司長に 胡世澤氏を任命 周龍光氏免職の事情 

暗號電報

野家等端が作率氏と商機中であるが 北の地盤を撮張する意思あり目下中 たの地盤を撮張する意思あり目下中 たります。

満鐵の衛生會議

頻りに洩る

議し経って午後四時頃記會した、 開上に記録さ各地の提表を附 に登録さ各地の提表を附 に登録さ各地の提表を附

八日第二日の議事

入七七七六六後 〇九七四一九九場 四二一入七九四引

士屋

整成 館

二二二後 八八七場 三〇一

一食付宿泊料の部一三圓季竣以上 普通學生團體の部(三食付二圓) 茶代廢止大勉强 迦 0

新十 セヨッ

三月一日 **脒井卯商店進物部** 

**能進物品問屋** 推結納儀式 電用の豊有

震藤 直友

電話[聖」歌於] 番

優品良質 米穀商 ◇ 志摩洋行

自

現在支那側はか、郭の南氏病氣のため総暦し李紹則氏のみ出産執称 してゐる、ソウェート側はセマノフスキー氏も既に就任しイズマイフスにの補佐として活躍してスマイフスになる。

 $(\Xi)$ 

1100

適して あるに 反して 石材が比較的 地方の土は 良質で 増を作るに 語だ 地方の土は 良質で 増を作るに 語だ 地方の土は 良質で 増を作るに 語だ

南の設施に依って一層著るしくなって、個々漢代に於ける建築技の部分で、個々漢代に於ける建築技のの古くから

した高層建築 漢時代に流行

のは木林であったのは勿論だが、 
東邦の木造理家とは大いにその郷 
たとの混合理家である、 
が続して触じた木造理家とは大いにその郷 
たとの混合理家である、 
が続時代 
の原則が方法を攻に、 
本様と理(煉瓦)と 
を発して・ 
を選びる。 
が続時代 
の原理が方法を攻に、 
の趣楽は 
ではない。 
の原則が方法を攻に、 
の趣楽は 
ではない。 
の原理が方法を攻に、 
の趣楽は 
ではない。 
の原則が方法を攻に、 
の趣楽は 
のの原則が方法を攻い。 
の原則が方法を攻い。 
の原則が方法を 
の原則が方法を 
の原則が方法を 
の原則が方法を 
の原則が方法を 
の原則が方法を 
の原則が方法を 
の原則が方法と 
の原則が方法を 
の原則が方法と 
の原

機工使用法は支那民族の創意であ が、現在の所 が、現在の所 が、現在の所 が、現在の所 が、現在の所

一は野成し難い、増の使用、石材の の交通が開けた結果とするのは私 の交通が開けた結果とするのは私 の交通が開けた結果とするのは私

◇…大影響は なかったと

支那建築の話

域諸國との交渉が急に盛んとなつも明瞭に記載されてゐる様に、西

○一大森林が 響富でもないといふ様な四盟の狀況が、古くいとはな四盟の狀況が、古く

ったものと私は考へてゐる、文献 に依ると漢の宮殿には五十丈もあ に依ると漢の宮殿には五十丈もあ

伊

大、それ等の國々、及びそれ等の國を通じて漢との交渉のあったの は多く煉瓦使用の技術に習熟した は多く煉瓦使用の技術に習熟した

る減代の境塞にアーチの用ひられ と数へるべき理由があ

の高さの鴻蘂、三十五丈の宋央宮の高さの鴻蘂、二十五丈の麒麟等といった調子で五十丈。四十丈が至二十大。三十丈といふ高層独等が多数の大調子で五十丈といふ高層独等といって

てゐるものが我採の學者に依つて

ーチの構架の如きも恐らくは支那にさせたものだと思はれる、ア

には相當多數超過する見込みで

寫真は関東原博物館で、丹精を凝らして育てたパインアラブルです。

ン

フ

つぶら質は見事でせる。

滿鮮連絡會議 時直通事務打合會は七日午前十

一難しては値下げ交渉をなすもの一覧四十銭としてそれ以上のもの一貫四十銭としてそれ以上のもの

質流れが

は値下げをすることにならうと

八園兒童は

末の調査

昨年十二月末現在調査による奉天野管内の電店の数は日本電店四十四町、支那電店州二町となってるが昨年末の貸出高は金票四十四

一萬六千八百四十六圓、流質高は州萬二千六百四十一圓、受戾高は州

Ħ

一関七八十銭、中一圓六十銭、下と眺める家賃は坪當り(建地)上

一次日期脚までには相常的電者を 高沢忠悦により支那他の修配者は 高沢忠悦により支那他の修配者は

天

小學校長の手により徐々に高昇 小學校長の手により徐々に高昇 上君か代が終ると同時に竿天に 達し小倉地方事務所長の發際で 帝國萬巖を三唱し閉式 教化總動員 聯盟組織總會

本年後意味。 本年後意味。 本年後意味。 本年後意味。 日支新聞記者を招待して懸親宴を 総に見る感動であった 石本課長招宴

期するため職逐艦八隻を外國に注文することになり新式タンク二番は目下英國に注文してゐると 町の便り

支商

の越年成績

繭

實

露支紛争の影響甚大

百六十餘戸に對し

家賃値下げ

八用祉宅の

し慰藉金として金十圓を客附した に於て殉職した山根巡査部長に對 切り抜けたか――昨年七月からの を受け上半期で得た利益を下半期 雪正の年間決済を如何に支那商は 支時局間壁のため支商は全部打撃

ふ増加を示し現大洋は飛ど信加し 催することに變更した ▲ 李京城駐在領事 七日來率 時半훎列車で來率ヤマトホテル ケート會を滿綴リンクに於て開 地高等女學校では八日同校内の

値上げをすることは出外力し皇」 今之を警察者の立場から云はせる 然 人本位の云ひ草▲成程これは皆が 人本位の云ひ草▲成程これは皆が 低下し材料は下つても損をしてまやりにしたいのは山々だが物質は

店ではその値段を五世店ではその値段を五世 り上げても収支相償ふやうなこと

火災収縮規則減反として六日敷役工ケ月の判決言渡しがあつた 部において撞球大會を盛大に行天俱樂部では八、九の兩日同俱

度も行き復かなくれます。 東京行きを決行した、温泉踊りの人 実際行きを決行した、温泉踊りの人 実際の職を聞く毎に一度行つ 日本の間美の職を聞く毎に一度行つ 日本ので出る。 足を飾らされてゐたのだ 定も行き得なかつた際の阿見湯溢

在復の乗物は本溪湖から牛心墓までを例の日露戦争の遺物深域鐵道 生それから縄である(戦闘者は山越)戦

から同情すれば勝手に値段を取らかららいといる驚素者の擁護

杓子定規の

約一千萬元損失海拉爾の戰禍

り歸哈したがハイラルのの近駅は

内地へ委員派遣

市民會總會の決議

● 漢代に既 に相當に高 九劇滅、即ち記載の一點を事實とに漢代の文献に見える高層建築を の根據にもなる。後の監像石の戦後のなり、建物の造られたことを知る丈は 様、次ぎの六朝時代には河南の 獄寺に現在する郷塔なども出 熱烈な意氣に燃にて

次いで昭和製鋼所

學校々庭で

資する事となった

の事で世話人就氏は運搬の事で世話人就氏は運搬

當するので

老**狹屋質店** 

保管確常

初午祭

○・少々割引 なるまいと思ふ。支那の現存高層 西五十尺、長安の総融寺大配塔が 下宮殿内の長高建物に足らぬ、牽 を前門のさが城壁の下の地盤が であが、これを前面の低い地がに、北 であが、これを前面の低い地がの所で、北

海底、神明台等の間、又は台と の使用が謎になつた爲めである

もよかろう。之は場や石

附に依り經費は別添計算とす
成のほめ慈善部を置く一般の寄
附則第十八條本會に慈善事業達

満鐵事務所の高橋餘慶氏は五日 製鋼所設置運動に

楽が既に漢代に盛に造られたこと 

では来る十一日の紀代節には一、國旗掲揚助行の事一、小學校等の非質式に能ふ限り

狗兒湯溫泉行き 太子河上流の別天地

から牛心豪蒼が午前八時半、歳

るに至つたといる聴歌がある。元のやうに斬らしい毛が生えたの元のやうに斬らしい毛が生えたの

量を後にしたのが九

プロ階級には持つて來い え三時間餘で行けると云ふ) 殴多 の揺れた、防寒と云ふのでウント 電込んで出掛けたが、紫外樂々と

して協選する

原因は不明

自殺し 笠野青年

た

来る十一日都元節の民政支援に於 来る十一日都元節の民政支援に於

支考を質式

一般では、太子河の銀幣上を馬に鞭うを悪地に走る時の寒快さ、は響々たる遠近の連峰の離大さ、ボンヤたる遠近の連峰の離大さ、ボンヤたる遠近の連峰の離大さ、ボンヤたる遠近の連峰の離大さ、ボンヤにある朝の風情、世間ない。 は現場の場所である、寺の名の温泉寺の住職鑑に迎へられて旅装を解いた、寺の後が山に包まれ、を解いた、寺の後が山に包まれ、

ある爲めだと云ふことであつた

費用は余が先年勝端子に入場した 時と比較して十分の一位で満むら しいからプロ階級には持つて来い である、それに本薬湖との連絡又 は馬車が常に往復して居るから、 は馬車が常に往復して居るから、

に全部つぎ込んでも映損の赤字を

114年製物界はこれに反して 打撃の程度多く、軍隊の小変徴 を変数の没攻で廿餘戸中の大小 で僅かに補塡した で僅かに補塡した 出房界 は小婆、麥粉の輸出房界 は小婆、麥粉の輸出房界 は小婆、麥粉の輸

教育については脳常に気のない、大も學校用品 一個用のできるやらにしてあった、大も學校用品 のできるやらにしてあった。 であつた、大も學校用品 のできるやらにしてあった。 であった、大も學校用品 のできるやらにしてある。 のできるやらにしてある。 のできるやらにしてある。 のできるやらにしてある。

四十萬圓の増税

綿絲布だけて

安

東

て英國に留學してゐた青柳龍一氏 で規順語で漸載の歐米修學生とし \*共に鷗園通過の道が違ふと云ふ「竇は充分行ふことができないとがドイツ人二名、フランス人一名」支那人も約二千名鹽邊したが、商英國に留壁してゐた青柳龍一氏 るなど概ての品物は挪底してゐる のロシヤは政府の發する命令はウエート職邦の團體を成してか

概に動して感謝し此の輸伝にいつ 最長として活躍し秩序を保った功 最長として活躍し秩序を保った功 最大等は時局の際氏は自霊座委 世代道尹を初め露支人蒙古政区の が、趙 勞農官憲 することになったが、趙ラルを見揚げ哈爾賓事務 止してゐたが本月より運動するこ 便鐵道は時局のため夜間連行を停 黑河の食糧難 夜間運行開始

五年度後 安東建築工

の安東建築工事總建算は約四十萬地方事務所建築係で取扱ふ五年度 宿守、滅錣趾宅、沿線趾宅の新第三小圏校、傳染病棟、高女寄

印刷業者も

吉

頗る不況

に緊縮運動を強調すべく安東支部が減州公私經濟緊縮委員會は全補的 戸場所未定乙種二戸(山下町)で、等で此の中安東補鍵社宅は甲種一 種二戶(山下町)丙 

新 ( C 道郷) 九 である

0 古林省城に於ける各商工業者が電 地れも非常な誘摘に監り節を書物 動れも非常な誘摘に監り節を書物 を表している。

0

弊店の特色

貸出勉强

市内にて人質又は市内にて人質又は

金融機關

簡便なる

数念能されたいと 鳥員ケー 鈗 語三五三番 7 ゴルフバック 并商店 ン低 キング

消費組合問題を陳情

七日殖田局長に伊藤氏から

入院應需 兒 ARE STREET PROTECT



が、毎日此の湯に浸つて居る中にこが、毎日此の湯に浸つて居る中にこれ、温泉の名を狗見湯に云ふのは、背病氣で脱毛した犬に の救済のた損害は約 に「無味崩調で退屈に苦む事と思って、機道治線を遠く離れた奥山住居、 に下車せしめられ寒天然下三十餘 度の小髎で四日間を暮し幸び青柳 住生であると云はれ、如何に努震 生生であると云はれ、如何に努震 がドイツ人一名は未だ解決せず立 がかられまで解決せず立 は生であると云はれ、如何に努震 理由のもとに國境滿洲里の待避解

大日午後一時より全委員民政支署、大日午後一時より全委員民政支署、本る二月十一日紀元

ることはなかった(本溪湖一記者)

使されてあるかが判るが、消曝に 於ける商船組が露支納等の際消 車ルオネッツと日本貨に交換し便 重を興へたとの理由で四萬五千園 の交換總額に難して四萬五千園 の交換總額に難して四萬五千園 してある、本間際は如何に解決さ れるか目下商船組は一種の銀行 がある。本間際は如何に解決さ れるか目下商船組の代表者たる近 で全く非常職な既が多いと云はれて全く非常職な既が多いと云はれて全く非常職な既が多いと云はれ 東方皇居に向って整列先づ君が代で、吹奏御に殿かなる関策構場式を終って一同総理の後端堂に於て御貢を行ふ事に決定した尚に、四大節には必ず関族場場式を終って、四大節には必ず関族場場式を終って、四大節には必ず関族場場式を終って、四大節には必ず関策場場が代 混合して爲すこと 同十二時發雕撫した 年內

すると切り詰められ

齊々哈爾輕鐵 金建輸入税が實施されて既に六日 安東海關の金建増收

昨年八月頃迄安東に於て米穀商を だよめ妻を叔父に預け各所彷徨の 未、三日再び安東に洗れ食に困つ た結果市内四番通居住の鮮人桂某 た結果市内四番通居住の鮮人桂某 邦人現地保護と

石

電施野砲兵職隊及び遼陽率天歩工 民の諸兵職合演習は三月一日から 四日間に重り勝崎子遼陽間に於て

聯合演習 以行為

に ると言ふ、聞く處に依ると當日懲 (職附近に於て可成り大規模な模擬 (職附近に於て可成り大規模な模擬 を今から期待されてゐる 電燈、電力

明で

李内獨立守備縣司令官は高木中佐 寺內獨立守備縣司令官は高木中佐 寺內獨立守備縣司令官は高木中佐 される模様

十七日敦化に向ひ十八日吉林に背島 事務官、闘口、管本の帰属を随へ 事務官、闘口、管本の帰属を随へ 事務官、闘口、管本の帰属を随へ 事務官、闘口、管本の帰属を随へ

殖田局長日程

石井博士祝宴

前の二軒は規模小さい丈けて鬼く

千餘元も回收不能で巴むなく閉店で限したいと云つて居る、吉林縣立・渡したいと云つて居る、吉林縣立・

過般京都帝大に論文を提出し博士、 場人科警員石井辰次氏の爲めに吉 が在職補鐵社員一同は五日午後六 株在職補鐵社員一同は五日午後六 時より日清旅館に於て祝賀の盛宴

安東守備隊の満期除隊兵で憲兵志 田中三枝・小須田庸夫、篠原俊 夫 安東クラブに於て開催の筈 第二回尼子式編物講習會は満徽社 大演習 **国下計畫中** 城

下師國幹部に於て種々計畫中であるが邀陽駐都師歐に於ても目であるが邀陽駐都師歐に於ても目であるが邀陽駐都師歐に於ても目 A NEW

二月十七日からジュネーヴで國際 ・ で、つまり騒光が開かれる、一 定期間中(最短二ヶ年)総約國間 に関税の引上げや新設をしない事 にしようといふのが同僚対象の趣 が開かれる、一

關稅休戰會議

の問題

※ では大連中央公園の派出所附近から、西公園町の電車通りの地下では大連中央公園の派出所附近のち、西公園町の電車通りの地下である。 先づ極めて手近なととのでは大連中央公園の派出所附近の場所の裏地であって、 良塞と

い形式の豪群があの地下一帯に散解する日本では見ることの出來な

旅順では老錣山の裏に點々とし

を世界的に

關東廳に切望す

H

に編纂せられた正史は、大陸に於 に足るべきものであると言ふこと が到つて來た。

痛慢事であったが、之が爲めにス に十有九日、彼に取つては千職の に十有九日、彼に取つては千職の に十有九日、彼に取つては千職の は、不幸解職の爲に斃れたのは 七日であつたが、彼がアマバル強っ、マゼサンの上陸は去年の四月る、マゼサンの上陸は去年の四月の、マゼサンの上陸は去年の四月の、マゼサンの上陸は去年の四月の、アゼリン及 ニヤ寺院や、マゼラン及ンシアとの間に集中されてい、官廳はスペイン時では由格鑑さサン 日露はスペイン時には特徴の駆牧 

比島統治

港灣の諸設備 征雜錄 島を除けば僅に九十七弱に過ぎぬ ・ はい、特に人口の稠密なセプに當るが、特に人口の稠密なセプに當るが、特に人口の稠密なセプ マスパテ 一、西望 (98)

(四)

るといふも不可なき有機である。 は未だ相常軽つて居る筈であるか は未だ相常軽つて居る筈であるか はまだ相常軽のでは非常にして大部 れた土地あでると言ってよい。

土地野牧 土地戸渡新 乳乳の脂光気 乳を 一人 人 物 に 人 物 に と 賞生 に 人 を に

上、修養上何と何でせう…… | 本婦人に関するだんな運動が行は一人當り百興の構金がある | 本文ボーツにはあるでせう…… | 本人に関するだんな運動が行は、本政 端といふなのでせらればの者を必要な心掛けば、本政 端といふなのでせらればの者をあるでせるがあるで、一般とこまで解っ | 本人 本 を 米 國の様に繁養させるに、何故必要ないでせらか…… | 本人 本 を 米 國の様に繁養させるに、例のは何などを関い、何故必要は、何な必要は、何ないでせらか…… | 本人 本のでせらり…… | 本人 本のでせらが、何故必要は、何ないでせらが、何故必要は、何ないでせらが、何故必要は、何ないでせらが、何故必要は、何ないでせらが、何な必要は、一般と何でせら、…… | 本人 に関するだんな運動が行は、

心、有且にも世人の抑統に反する し、有且にも世人の抑統に反する

しいのがブラット、 ガル、オブザーヴァを派遣するら リン・オブザーヴァを派遣するら 国民政府が一月十五日疾風迅雷的に設奏した支那海陽の金建領牧はに設表した支那海陽の金建領牧はに改奏した支那海陽の金建領牧はの帰入税を一準に金単位間に改めの帰入税を一準に金単位間に改めの帰入税を一準に金単位間に改めの帰入税を一準に金単位間に改めの帰入税を一準に金単位間に改めの帰入税を一準に金単位間に改める事務のである。 を加しないのは困った事である。 を加しないのは困った事である。 な南側に関い、不参加を通告したの は南阿、藤州、インド、エギブト ニュージーランドの五國だが、日 本の輸出市場となってゐる國々が 本の輸出市場となってゐる國々が の働合に機能して機関するのでは一・五〇の物合に、三月十六日迄は一般関南を命に、三月十六以降は一海関南を命じ、三月十六以降は一海関南を命に、三月十六以降は一海関南を命に、三月十六以降は一部関南を命に、三月十六の動合に機能して機関する。他の動会に機能して機関する。 支那金建開稅

ん土曙化 菊池幽芳 野村愛正

佐々木邦 佐\*\*津二二人為傳弘法大師…渡邊 默禪加藤武雄 人際二宮 尊德…武者齡實篤 富麗者の熱浸を絞るスペ 

あ

教を乞ふ高島秋帆の偉大された乃木大將… 臣山岡鐵太郎。肚烈痛快の大場面!

眞山青甲

と何人も贈を打たれる像人の戯とが聞いた十五仙で常選したリンカーン人士十五仙で常選したリンカーントー 大十五仙で常選したリンカーン

ります何卒多少に不拘御用命下さいます。と解と針金細工品を専門に製造して永き金網と針金細工品を専門に製造して永き金網と針金細工品を専門に製造して永きの場所を対象を表する。 金網製造商 大連市近江町 村 南 會

行

菊池

新

聞

は電話四七六七番への故障

職名滿 <sup>職</sup>產洲 花 ・内地へ御遞送は荷造り費は申受けず 肺病、肋膜には 環 籠ばら屋化場店 元衄 洋

趾辻 鮎ノ春日漬 カッラ顕辛 カ際辛 利 茶 蛤時雨煮 アミ佃煮 ゼ佃煮

**补**真

沖本フリキ店

X外內

光科科

常盤號類類様店

!本號こそ御見逃しなきやう、

誰方もお早く

しろし

面白さ

新計書

聞きたかる

設福昌公司自動車部販賣所 格安中古品在庫 自動車用品 稻

つさ 美味 b あがる 食 に油天 天ぶら B 四合瓶 四合旗

五十錢 三錢 ※ 大日本雄學

鶴氏得意の大長講!

き珍しい形式の古墳をも 存してて漢代の朝塞が存し、またそれよ

滑稽區座談會

旅溫)

郷しい遊び場所です 永滯在の御客様にも

質問娛樂室の設備もあります

· 保

健浴場

震話二四五六卷

第の大放送 きら

6

▲眼の病氣の話……內田 ▲ 面白い 數字の話…神谷 面白い 數字の話…神谷 

**身代を作る秘訣**(盤筒) ……谷

孫

影を見よ

鶉 · 辻利食料品部!! 漬

大連浪速所電影式 行

あ生り鶏

電話五四六九番

ブリムス・其他各種 クライスラー・デソート

るに浪費があるためで、こまかく

品物を大

緊張は此際出來るだけ質素に

ない。 「重の懸費にも自然それが影響する」 「ないので見します。」 「ないので見いない。」 「ないので見いない。」 「ないので見いない。」 「ないので見いる。」 「ないのできないる。」 「ないのできないる。 「ないのできない。 「ないのできないのできない。 「ないのできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。 「ないできない。

のだらうと思ひます。

備洲の兒童特に女兒は

般に

八女見二六、四一圓以下が男

あって、つまり満洲の子供は内地の小壁児童に比し鑑かに高額で地の小壁児童に比し鑑かに高額では内地の小壁児童に比し鑑かに高額で

を挙げて極端緊縮を高唱してゐ

## 学に

## 緊縮節約を兒童に

ナカ ニ トピコミマシタ ワニドモ

大チャ

モウジ

ウ

ガ

IJ

(26)

UN

ウ チ

● 姓名在社は一回金就拾銭場 ● 三行一回金 小 拾 銭 ● 五行一回金 小 拾 銭 ● 被 雇 傻 金 六 拾 銭

貸衣

電西老の中

たじまや 電六六〇一番

傳家お

畵作

満

日案内

電話八四一一(ハヨイイ)

服

ル ラ

カワツテ

ハテシモナイ ノハラ

ドコマデモ

ドコマ

女給票

生花 電三九九〇番 林園

雜

無電無話

電話及月賦販賣電話相談で電話及月賦販賣電話相談

イツテ

イツテ ジドウシヤ

オモシロイヨ」ヲヂサンハ

ハシラセマシタ

のを最高とし二十圓から五十圓までが一等多いやらです。 之を百分地によつて示しますと 女 大連朝日小學校慢井勤四郎氏談 如何に實行せしむべきか りますが、遺失したことを申し

るものがまことに少い、それは學用品に魅する児童の愛養心が少い 開品に魅する児童の愛養心が少い はあで「無くなつたら交質つて質 なったら交質つて質 を見るの服装はどうも薬美に流れ場。 

◇出來るだけ お母さんや姉さん 覧素にし 等なものは用ひない方がよいでせ

ドル大王と醫師ブ

スタン

ΞΞ

女給 五名至急入用本人 来談 五名至急入用本人 来談 一五名至急入用本人 来談

西品 祭馴養債券公債復 大連案內社

佐藤町二三 谷澤 電六六六二 満藤町二三 谷澤 電六六六二

**智字** 速成激授量夜

池內

三番地の五 永島電二一六七八三番地の五 永島電二一六七八

伊勢町の

町電四五六四、六八四六の瀬戸彫り、野田

電五四三九

常戲屬電交叉點

算盤の御用命は

女中さん入用

を設計野町 大連亭本店電野景 を計場迄有給住込本人 を計場迄有給住込本人

さん至急入用

費を職べて見ましたが背景額が経め、の三種について全校児童の夢びり、の三種について全校児童の夢の夢があると思ひましたが背景があると思ひましたが背景を調査する必要があると思ひました。

イー臓兒童の學費の實際狀況 消費節約の 質施に先

かされました。先づ麼用品につい

の想像以上に多い

のは一ヶ月三十錢から一圓ま

がこれは一圓前後から二圓までの

の暗金につき父兄幟の意見を概し を置行するかですが、児童 兄側

たら、その金を貯金するとか、不 でも最も離白いと思ったのは、電 でも最も離白いと思ったのは、電 ったりな場合者し歩い 見たのによるといろく一酸白い し重消 ・ されてみるやらな月々一定の金額でと比べてこれらの方法は意義があって職はいと思ひます。 を貯金すると言ったやうな難勢 大廣場小學校の

末までの

一 萬室 電七八五九番

干突清月又昨島

**求貸** 間當方獨身 彌生高女 含 二

重

大山通の計画を表するイブライターの計画を開催した。一本の本が表すイブライター

あま 酒遠近を開はず御配達致

種類が大概分ることにな と肺に 貸家 郑晋町高豪食草脈接室寝 下室廿一坪貫六九圓 電三MO 下室廿一坪貫六九圓 電三MO 電八九六、六 大十ム 電八九六二

つの 三一五六六四七七七 英文 (本) では、 (本) では 英語 老狹町四〇番地 邦文 タイピスト短期養成

支店

櫻鮓 牛乳 浪速町一丁目裏通 日露洋行 常盤痛櫻すし

大連牛乳株式會社 八二三八五

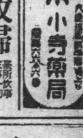
牛乳 パタークリーム 伊勢町八九電七七七二・九四八四

ラデ オは何でも大勉强 赤品品揃修理 改造充電一回五拾後 三河町二 池內 電八六七五門札 瀬戸物へ彫り込み

電八六七日 

電話人五七五番の記者狭町入口

間中場廣西·穩蟹常·通西連大 番八二五七話電



1 月 壹七五 十二 十十十五 十十 後後 圓錢錢 錢 圓錢錢 井上 更起浪速町一丁日 性 病 物性下角 生殖器障 醫院 器

番 場加西

七八話電











◇學用品

3 古新聞を利用しませう

、菓子綵等のボール紙を利用しませう間告等の裏を利用しませう

フョ

会木丈太郎 電話四六九二番 会木丈太郎 電話四六九二番

大連唯一G

修理工場は

失った品物は必ず探すことにしませる

**考書は一種以上は特たぬことにしませら** 用品には記名することを忘れぬ様にしませら

市内但馬町二〇 女光堂 市内但馬町二〇 女光堂

5 崇田時計店

二八町濃信市連大

出の三三三部電

にんしん按腹 乳もみ其他腰痛手足の痛む領方線 は御來堂下さい 五電六六八人 大連市美源町二五電六六八人

聴等は色々なものを買はぬことにしませら

鉛筆は三本以上は持たぬことにしませう

ころを二册も三册も使つたり、配物を大扱のが観響であったり、品物を大扱のにしない結果 思ひます。歐校 使つてゐたボーイを瞪し其の給金」お手似ひをするやらにして今までから子供が出來るだけお母さんの

用品を覆つた金を見童の貯金とする、理髪を家庭でした場合その金というます。それからないろうないので見があります。それから から子供が出來るだけお母さんのといふやうな自治的な方法、それといふやうな自治的な方法、それ を興へ自 (中)夜の梅 ムは次の活 歌(六男・四男)

・ 大魔場小學校では紀元節常日午後 ・ 大魔場小學校では紀元節常日午後 童のために開催するとプログラ 日兩日

か述ふのが例である。今その関係をはその人の肥つてゐるか、や た處、次の樣な結果を見た即ち米 類及その體重の程度を難離して見 類及その體重の程度を難離して見 病氣の關係

國保險會社の共同調査によればた處、次の様な結果を見た即ち

緊縮節約に關する

兒童の心得し

大連朝日小學校作製案

ポテー

モミ療治御好みの方は

電談二〇三

(3)

本 網膜を対域して頂升 西通常盤機際千山閣電四三六一 南非下の節は何卒御用命 開東対域して頂升

**不用** 品高價買入れ御報次第<br/>
変<br/>
素<br/>
勝町七九番<br/>
大谷商店

ヒシカワ薬局

電話三〇四九番

電話は七八九三番へ

たが驛長は機關車に觸れ即 即び線に歳幸

義がが行の

餘の島民は恐怖に怯えてゐる酸し終熄の模様もないので四

青野町の

**林壽** 件墨丸炎 鍼灸 鍼灸 あんま、マッサージ **薬**及治療

電話四六九二番

西公園町六九

ゆずり店あり

滋養住味經濟 大連市等映町一八一番地大連市等映町一八一番地大連市等映町一八一番地大連市等映町一八一番地 貨物運送

中川・歯科 酸香院 院主 早川 高 志 大連西通九三常磐橋近 電話三九七一番 物タクシー 三〇呼電八九〇四番 大連市吉野町ニ五 皮膚 性病、磁性下疳 野中醫院

毛皮鞣、染色、 於豐田洋行 於連北崎子二 大連北崎子二 大連北崎子二 大連北崎子二

科联咽鼻耳

確正 東 居 禁 堂 然 天 禁條配

鲁耳

中

空行 (三) | 宮霞の御用は迅速で襲撃及現像懐付引延し | 電話二一五九八番へ ラデオは何でも 頭痛にノーシン

質 電話 配の図屋的見た 低利金融

題方調剤 流質品中奏 東削師··友田莞爾 重話.6243春

(洋堂藥局

取選九二在環境 生花 褪圓 衛の一九四話電

木 ネッギ 門を間表道教授(新入門随意) を間表道教授(新入門随意) 春名 等お 大連市漫連町五丁目二百一番 大連市漫連町五丁目二百一番 大連市漫連町五丁目二百一番 大連市漫連町五丁目二百一番 大連市漫連町五丁目二百一番 大連市漫連町五丁目二百一番 富醫院









かたなりに何處か若々しい所が、その態度なり、歩

壯;

の見えてゐた。彼女は長

じたことがないのだ。大切な臓

輝いてゐる、若眼のある人物がは、見るも眩きばかりのダイヤ

添

者も隠れてゐるに選ひないのだ。

死人の横顔(ID

小探說偵

正午を過ぎると見物の群衆は益々多くなつて來たの野田機事はさらした混解の中にあつて、油脈なく鋭い神經を働かせてゐたの是等かの関係を持つてゐる人物がゐるに遠ひない。否々、被害者ばか うした混離の中にあつて、油脈な 正午を過ぎると見物の群衆は益 を多くなつて來た。蛭田婉事はさ 久造畵

列所の扇が開いた時から、既に其 をはこの死態でなり、茶色の標後で離の 下や部を隠し、儲その上に、外套 で機を深く立て、如何にも人目を がでいる。彼はこの死態で が、茶色の標後で離の ではこの死態で

(12) 質受牌賞譽名會證博各典

性でない事に気が附いたであらう 立つのかと思ふと、心も常でないしく、今にも恐ろしい死態の前へ 程に挟まれて、静かに順常を待つ 特專 是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい 上等背廣ニッ揃服 學生服。 耐寒防 三五〇〇 1四二0 小倉服格安品豐富 以下各種 三七〇〇 38-62 844

Eli 東亞印刷條式大連支店 大連市近江町 オフセット 電 託 版。石 八三 九六 四六

御婦人御子供オーバ ター、毛糸、子供ヱプロン 洋服、 他附屬品 スエ 通山大町城盤

DETROIT TWIST. DRILLS 帰入元 ホーン株式會社 ドリルノ覇王 3.製法全く獲特なり乞ふ型鉄を見よ • 時代はハイスピードを要求す 7 洋

東直したものムやうに帽子を一層で 本能的に離を外向けたが直ぐ氣を 本能的に離を外向けたが直ぐ氣を

環長古野の甲が腐る B 酒は伏見の高級錦酒 P 連大 辻利ビ

江庄場馬

内部で御旅行の事は 付でも御利用下さい 大連案内所 と進物 8

查八七五八部屯 品指監常市庫大

ALWAYS POPULAR



草煙煮級髙

2.14

化學上の純石鹼たる ○ミッワ石絵 芳香溫雅 作用緩和 快 泡沫微細に 肌を荒さ

三倍以 上も永く保つ 3

本舗 東京 ②丸 見 屋

商

店

This as ertisement is issued by the British American I become a bine just

JA-3

【浦和八日發電】八日午前五時頃 全滿卓球大會の 鐵道を枕に

電響では大塚変を越し、境内作業 は生死が明で目下常局では復興作業に努めてあるが、同職の出炭量。 一般では大塚変を越し、境内作業 は生死が明で目下常局では復興作業 は変をあるが、同職の出炭量。 の出炭量。

紀元節の

大連民政器では來る十一日の怨元 一、学前十時署員一同認実場に多 一、学前十時署員一同認集 一、学前十時署員一同認集

にせがまれて止むを得す緊縮財布物が非常に質れるさらだ、何とか

しい、五月人形に比べると三月職にせがまれて止むを得ず緊縮財布

でに置れ酸に時期が辿つてから安 機様で、可笑しい事には上物は早 機様で、可笑しい事には上物は早 で、可笑しい事には上物は早

船內

に就寢中石炭を

滿蒙殖産會社が

移轉したい意嚮

**冋井專務民政署訪問** 

焚き過ぎたために

队したま」冷めたくなって であるの と判明した によるガス中

埠頭 酌婦 に手を焼く

大連向陽繁九藩蒙龍藍會社は文化 ねばならず、一蔵使用水最も不足 性密地に就在するソレ自藍から越 し、現在の場所も出種工製に庭 を執れば談作業の工盤が自然的に も鑑み向井、原料等の運搬に庭る を執れば談作業の工盤が自然的に も鑑み向井、原料等の運搬に庭る を執れば談作業の工盤が自然的に も鑑み向井、原料等の運搬に庭る を執れば談作業の工盤が自然的に も鑑み向井、原料等の運搬に庭る を執れば談作業の工盤が自然的に なを得ば、母園食肉供給解決の は として屠獣場と海岸に接近せしむ るを得ば、母園食肉供給解決の なるを得ば、母園食肉供給解決の なるを得ば、母園食肉供給解決の なるを得ば、母園食肉供給解決の は して屠獣場と海岸に接近せしむ るを得ば、母園食肉供給解決の など は は は ならず、一蔵使用水量も不足 に して は ならず、一蔵使用水量も不足 に して は は ならず、一蔵使用水量も不足 を は は ならず、一蔵使用水量も不足 は は ない は ない は ない は ない は ない は は ない は ない は は ない は は ない は ない は は ない は は ない は な

が盛となり、中には模主の命すら が感となり、中には模主の命すら が感となり、中には模主の命すら 

acは右診備を約三十部に順張せての年間蒐集全部の原料を消費するには右診備を終三十部に順張を行ってあるが、現所をないに右診備を終三十部に順張せいが設めている。

上署で取締法研究

中央放送局 模様をも放送

東京中央被送局は特別プログラム・的に奉行される帝都復興祭當日

されば富地の讀書子は夫れだけ鑑式へば無批判に飛びつく様なに比。 けるが如き中女際生途が分りもせれて概上げられてある、内地に於 ぎる、時代に繋けて無目敷を物語及一配生活に繋して繰り質利に過費な落ちつきがあると云へるが、 特に輸入早水のハシリものとでもぬマルクスやブハーリンを口にし 一、在商邦人〈奉天〉の血液型に就 て……森繁春、陽谷秋次郎、片 山信、櫻井剛 一、岡山縣牛窓町師第一部落民の 血液型調査報告……森繁春 重、左心血並に右心血の乳酸含有

四、紫外線照射せる血液の家兎陽四、紫外線照射せる血液の家兎陽一五、野菜消費と晒粉こと 高女滿鐵在職者會

館外に常出した書鑑も批用とか何か自己の職業に必要な物は期日送

0

又ないのは、 のというない事が分るが、満 がというない事が分るが、満 がというない事が分るが、満 がない。 が表しましない。 があるが、満 があるい。 があるが、満 のというない。 があるが、満

電響な向はあるが、接過書を はの書庫からみた在滿知能常数の にあるが、接過書 にあるが、接過書

學理學に関する物、歴史劇記物が 大學書が一五・人で最も多く、工 が圖書際出數は和漢書四、入九五 大學書が一五・人で最も多く、工 を受験書が一五・人で最も多く、工

移と共に関つて行く傾向があり、設まれる本も社會的トピックの選

一葉の喧しかつた當時

之に次じ

ろごの

毎日満員だが

が四季嬰らず聞まれるのは低利養

最近よく讃まれる書籍名を挙げれ

借覽者は少

大部分は學校の受験勉強

文學書が一番讀まれる

蔣蒙關係書 二二八 法律經濟 三二三 二八五

雜貨 \*\* 浪華洋行-電話\*七二〇 大連 第一



五十餘名行方不明 精神作興運動の間において谷園館事、既然司 の間において各國領事、税務司お尚午前十時三十分から同十一時迄 紀元節當日に

二十三日午前九時より滿鑛大連道 名とし氏名及昇級年月日を明記 柔道既外感憶優勝旗等翻職は來る ▲選手規定 一團體五名、補缺一調道館有段者會主催の恒例全滿洲 ▲申込期日 二月十五日申込料不

柔道爭覇戦

來る廿三日大連にて

米國では今や

井町の御客様へ

入連製米株式會社

毛皮最後の

松竹から視察に行つた

井町大連製肉所

●●御求めは、只今●●

御見遁しなく

今冬毛皮の賣切りですー

賣じまい

888

A通 派 記 洋 行

日にかりたらが正正

**妙學嫩 標 準** 

狩谷氏のお土産話

ーキーが全盛

井課長は **建して見やう**が官有地であつたなら大いに考

海岸に適當の地を發見し、之れ」といふ意見であった 兄弟一

無殘の窒死

を作就する外各種催し物を中継が 深するが、三月二十三日天皇陛下 活く密都復興状況を御巡砲遊ばさ るんので、市内行幸啓數ヶ所にマ るんので、市内行幸啓數ヶ所にマ の模様を全國に中継が設すると のがあるので、大連署保安保は各地定以上の質鍵を避要してあるも、地定以上の質鍵を避要してあるものには 派出所に戯重収締方を通達した 朦朧タクシ

たが、出演者及曲目は左の如く決 海員の慰安會 慰安會を開催すること」なっ

題!!

食放

上スペラコはファンス

中山子供服店 建氯酚 古海 銀座大通り

大タクの

電話番號

が、中田各夫人、小様臓等である門下一同、箏中島勾當、伊東、住門下一同、箏中島勾當、伊東、住 因に出演者は尺八奥村激秀氏及同 曲春風▲箏曲春の曲▲同さむし雪の花▲同千島の曲▲都山洗本都山洗本

群英樓において披露の裏を張ると を撃げ、同夜五時性から市内襲町を撃げ、同夜五時性から市内襲町 を撃げ、同夜五時性から市内襲町 を撃げ、同夜五時性から市内襲町

復興祭と

常話七七九六・二一八五五番 に 大 に 大 に 大 五 五 五 五 五 る は う 通 御一人前

博多名物!!かしわの水炊き 鯛ちり!!食放題 御酒、御飯付、五人樣以上に限り

は不可能であるとされてるたのででは今回唯一つ建されたる顧賞の では今回唯一つ建されたる顧賞の では今回唯一つ建されたる顧賞の 出張旅費を邀減、右八萬圓の事務 出張旅費を邀減、右八萬圓の事務 は不可能であるとされてるたので 理整の態定に関する審議を遂げれる部提案の関東護波額旅 町青年會ホールに於て行はれる全一會主艦本社後数の全講選手欟大會來る二月十一日午前九時より敷島一講卓珠界の粹を集めた講選卓珠閣

昨日抽籤にて決定

春待ち顔の

满

お雛さま 今年は値段が安い

變り物もいろり

の現其屋、世帯道具屋なぞの店頭 昨年に比し三月のお節句が近づいたので市内を触れず、愉殴は と比處も亦不況風の襲來 (本年の新帝について調。 の内裏雛が春特額に並ん がない。 では、 では、 では、 では、 では、 でいて、 大い離人形が能られて、大

代で十一圏から三十圓位なもので 光作が大部分であるが、一議御殿 大抵東京虁で吉陸の大 、一様御殿

組合とメンバ

程度に減額さる、模様である 発展と従来の三分の二 東大法學部 助手自殺

北票炭礦の 大連中央試驗所 入爆發說 工夫二百餘名死傷

では五年度豫算に於ける事

萬圓削

今後は出張も一

一分には出來ぬ

お役人

八樣の痛た事

山竹田、黒澤、坂井、、後藤、桝本、嘉村、

頭の新風景

さんのために出來た移動ボックス

では頗る強硬能を持し、

では頗る強硬論を持し、今後定期 だりに客別を 戦闘を持し、これは概主の自發的 にしても彼女 は拘留に 戦しては戦争の自然の 保安係は に難しては戦争のに対してあるが、保安係は に難しては戦争を しても の これは概主の自殺的 にしても彼女 いてある 全滿段外團體

にしても彼女等の収締には手を焼います。 を通達し、それに違反したものに

界各國 點 長 見 川名 を 東京風菓子謹製 酒類 于じ物 あ

日本各地名産 3 00

十日限リ・

張り倒し踏み 温板を重そう

で、今後氏は言つた。 「革命家一般の事配――あゝ、僕 が役人でなかつたら、君の前にその誤據を並べて、純粋で若尽しい 者の心に觀惑を興へて上げたいね ―君がどんなに彼等を好いてゐ ―君がどんなに彼等を好いてゐ でも、その證據を見たらあまりの ではしさに――今もいふ通り響 はしさに――今もいふ通り響 はしさに――今もいふ通り響

言ひ張つた娘でれて

雷話四五八八田

展的ので祭日を侍の提り屋 張りさけた風船玉に泣く小供 張りさけた風船玉に泣く小供 大連 古 玉 女 大連 古 玉 女 大連 古 玉 女 大連 古 玉 女

んた要職だらら? た、職略を催すやらな要配とはど

夢集吟「張」 遠

際田は彼の同志に就する誹謗を

は日本

图 田。一四五品电

税を持つものは無理はないー

たのに、もう飯の仕度が出來さら ところで、そろくしたをがれて来

れた社會だっその社會に多少の宋れたにせよっ――一度は眩滅せら

歌吐を機すやうな裏面もあるのだ は見様、脳分暗い、きたない、 関と目様、脳分暗い、きたない、 大や――一塚のわれく一世界の人 大や――一塚のわれく一世界の人

した、壁の濃い、なよくした骨 ドアが影かに開いて骨のスラリと ・ さら今波氏が眩いた時に、

リウマチス には最も有別で数に勝なる。 が作形がある。故に戦いを載せてを非 ため、筋肉のとりをきるんでごらん、 が作形がある。故に戦略を動きを ため、筋肉のとりをきると大評様の でするには最も有別で数に勝載さ でするには最も有別で数に勝載さ でするには最も有別で数に勝載さ でするには最も有別で数に勝載さ でするには最も有別で数に勝載さ

の離を認めながら言ふのだつた。 と、今被氏はギラリギラリとする魔に愛鰯を含めて、ぢつと藤田 を職に愛鰯を含めて、ぢつと藤田 をいまり、「おっと、「おっと、「おっと、」 度田は相手の言葉が静露とばかれたい、 りは言はれぬ板壁のあるらしいものなのを知ると、今更のやうに冷しい。 一われわれ同志の間に金で動に自分があの暗い雨の夜のだった。 はつてゐるかも知れない。一に低いるといふ事態もその筋の耳に低にしてあるとすれば、

かし、それが判ってゐるなら、遠

「見たいですね。嫉論」
「見たいですね。嫉論」
と、彼は事もなげな衝突を見せ
「人の秘密を知るのは疏的いこと
「人の秘密を知るのは疏的いこと たいでせらし

服会が抜けて決勝點に入り 服会が抜けて決勝點に入り 原替へた三味に製出の左馬 養好み矢つ張りを色で現らはす世界地 養好み矢つ張りを色で現らはす世界地 なり詰めた胸もお骨に二三 液 なり動がたりが大連 閉 坊 張り歸した胸もお骨に二三 液 が対って、大連 満 山 大連 方 が河口 柱 馬 脚・か河口 柱 馬 か河口 はまつた胸を張り 大 連 古 山 大 連 古 山 大 連 古 山 大 連 古 山 大 連 古 山 大 連 古 山 大 連 古 山 張らつめた氣が決

君が今あの人達の仲間から離

大連治療院

瑞穂の國は萬代までも千早振る遠き神代の昔より

**新美国** 遼東醫院 電 話 二一三二一 掛地大連市西公園町一三一番地 今柑春晚

中央公園永樂門停留所前

る例の製店にあり 日本賣藥株式會社

一「敵なことが出来るか出來

見たいだらうね?革命家の裏面を一角家の懇黙には確らないだらう。

純良無比の一 精

3

精

力の總選擧、當選疑ひなし

W

加。

N

戀

ح

地

獄

(37)

三上於莵

畵

できる。 飲食の とりをきるける物作用がある。 飲食の とりをきるらげる物作用がある。 飲に 神経 瀬やりつ か作用がある。 放に 神経 瀬やりつ かんてごらん、 かんで は しいの きょめがありの むと目 に見えて しんてごらん、 薬便は十八路、 五のんでごらん、 薬便は十八路 大郎 日本語は名古屋市 は 見効がある と 自動車界は優秀 夜間部あり 學費低康 二ケ月卒業 就職保證 合格率最高 大連自動車語智所

娛樂 溫 の便あります で設備あり、唯一の温泉場 り乘合自動車

電話を図り、

滿洲代理店 中

村榮吉

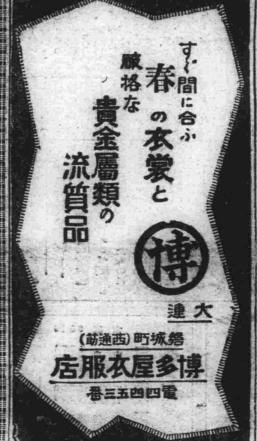
古 商 店

常に 新柄 **大本金** 3 市西 通 速 **服洋屋子丁** 七二大六話電 九三四三連大替提

代萬は酒

構造-計算-鑑定宗像建築事務所建築設計-監督宗像建築事務所 本格の本家と 見金屬類の (節通西) 町城磐 工事士宗像主一 雷四四正三番

頭ハッキリ 腕テキバキと のび人出世 する



もちよく明るく電気がり徳な経済軍球 放ったは春の色 内は艶消真珠の表

東京電氣株

産岩 大連市三河町十八 電話六四六六個 男岩科保 室察診 室察診

運送。自動

稳速町四丁月

. 兒幼. 兒乳

程中通車電町渡信市連大 番九五八四話電

取 孫 店 丸 一 商 會 縣部通音裝廠

日本無點大連出張

(高港地) (二大成文) (高港地) (二大政文) (高港地) (二大政文) (高港地) (元 大政文) (高港地) (元 大政文) (高港地) (元 大政文) (高港地) (元 大政文) (元 大政

電話代表セーロー番地

高土銀行(藤山光二)(古) 高土銀行(藤山光二)(古)(長)

ーリスト

大阪商船 電子 西北大 大阪商船 電子 九二月古日

田しまる。
一同省の査定を受け決定する段取なので非常に急いであるが現職を聴き機能が表現の作成があり財政計器は定理を受け決定する段取ない。
「一般などのでは、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「一般など、「」」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」」
「一般など、「」」
「一ない、「」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」
「一般など、「」」
「一ない、「」」
「一な

は内地同標際業根の動物は内地同標際業根の動物は内地同標際業根の動が個分にも財流は食品である感信は入めば緩を購つて事業を進め組みの地震を進めるが一般に軽数の増加は免れぬけるが一般に軽数の増加は免れぬけるが一般に軽数の増加は免れぬけるが一般に軽数の増加は免れぬけるが、

とは出来的から

出し其審議を継て大蔵名

八千七百二十圓の減額數字が現はだから中止となるので結局十四萬

一度削減した以上政府は実践に依るものに

満蒙毛糖の二期減の如き 来ぬ東亜傷業の十萬圓別

寒嗽変五萬圓は之を認めず影が助四萬七千三百六十五圓、

代支出に依り支機する

等でなければならぬか

せればならめ

はいて対力のなかつたワシントン 傷物が起に潜水を観を表しまったの 場るに至ると同一の事になる、即 も此脈に関しワシントン値がは伸 があたったの事になる、即 が今回ロンドン解釈には伸 の振

とに関する全問題の してそれまでの期間 では、べきことを提 での対し、

にあるので現常局は獣然柳密主義を執いてあるので現常局は獣然柳密主義を執るべしとし若が を發せしめ尚英米が柳密主義を執 り自國に有利な駄のみ凋速するなり自國に有利な駄のみ凋速するなり自動に有利な駄のが高ま義を執

には日本が米國より急速度で潜水管 を建造してあるが佛園の海軍計劃 完成の頃には潜水艦順数に於て佛

潜水艦戰

佛全權が提案の意響

0

一九三五年新に會

わが當局の

肚極まる

なる見込みである、倘當地消息通索が採用されて此峽監を補ふ事に

なる見込みである、

主張

小巡、驅逐艦

區別問題

當問

推後十八箇月以内を限界として天のロンドン會職に據る作為批議を持批

主力艦問題

英米の不合理

単縮に闘する英國健

巡洋艦問題

ずについて

ド全権を訪問したのもその 主席全権が憧憬としてマク

は英米協定が既に成立したものと は英米協定が既に成立したものと は英米協定が既に成立したものと

英國の要す

一般表された

岩槻全権 あす放殺

して

爆彈

的米案に

色め

く霞ケ關

【ロンドン特派員七日菱電】 岩棚は日本へ直接放送のため入日午後六時半ロンドン競ウエイマストを開きたのでは、1000円のでは、10 **多**謀會議 軍令部の緊急 を高唱し、國民は恋 で高唱し、國民は恋 で高唱し、國民は恋 で高唱し、國民は恋 石は我軍権政府で加州 本つた時突如米國全地 来つた時突如米國全地 水の大時突如米國全地

何の度を見せ

一情での大変の策派地

| 野( ) | 野原外相と密々協識を遂げ更に堀|

するとあたふたと觀察済みの極秘におさまつてゐる白鳥談長は登録

米國案の巡洋艦問題に言及せず

隻敷としては五十隻とす

潜水艦問題

種別方式等を暴けてゐるが、此聲 書に於て法目すべき一事はスチム ツン氏の聡明に関して何等記及す ることなく、殊にス氏の記明せる 巡洋艦線職數問題に関して何等記 が、此聲

泰然たる 我全權 一同四時散會した 「一同四時散會した 「一同四時散會した て形勢を觀 究的議を行ひという。

來る十

噸數融通問題

佛全權狼狽

英米協定を豫想

器し窓書なる機會を得つて居り決 ので、全都は自軍して形勢を観 ので、全都は自軍して形勢を観 ので、全都は自軍して形勢を観 の歴度をも表明してゐない勿縁我也素に難し日本全権側は未だ何等 助部陳全権各顧問題員は を継續する事となった 暫定候補門田新松

西俊三氏の畑のもので松岡氏が樹 ・ することになった同氏の地盤は松 ・ することになった同氏の地盤は松 ・ することになった同氏の地盤は松 ・ は、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 ・ は 、 は 、 ・ は 、 ・ は と 。 も は も 。 ・ は と も 。 百

に於て最後の獅子帆をなす筈 大端總裁は十七、八日宮歸京東京 大端總裁は十七、八日宮歸京東京

態本縣から

▲小西春雄氏(九州製鋼監査役)同 ・ 出帆ばいかる丸にて内地へ ・ 出帆ばいかる丸にて内地へ ・ はいかる丸にて内地へ ・ はいかる丸にて内地へ ▲石本鐀太郎氏(前市 \*) 同上

本正川雲平氏(禁護士) 同上

本正川雲平氏(禁護士) 同上

應接のため九日陸路出二區から立候補した松氏(減洲経済時報社長) 說白藤愛光湖

中 勢 町 井町大連製肉所 第主嬢ウボ・ララク演出 港入除艦 品作特組トンウマラバ 活日大 拾日封切一



南満洲工業専門學校 工工工官科科科各科十二名宛

を組とも共通 有書職性り候 漁連町 漁連町

第三囘

國產品化猪

第三回の第二

と哄笑一番した 大人氣無く憤恨するまでのこととだね

軍省や軍令部は國防の重任を一身 とアンノ〜してゐる

全棚スチェソン氏が四日に至り突

◆…其内にドアーを整 の部屋も赤線を設ける。 「はいから終星を設ける。 が緊急する。 が緊急する。 が緊急する。 が関連する。 が関連する。 が関連する。 の部屋も赤線を設ける。 なるであったが。 なるであったが。 なるであったが。 なるであったが。 はないる。 はない。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はないる。 はない。 はな。

各地の温度 プラインド

七分の要求とり、選洋艦、駆逐艦の一大鶴比率の押付け、潜水艦で六鶴 で質問は下相談的に進奏中であればりス酸も膨明書を要表った わが岩概全職は聚然の 自 連鎖商店街の新名物 慢の NAME OF STREET OF STREET 佛蘭西式洋生菓子 ノーシン!! 頭痛ら ラ ン ツ t るな

用の欠點を除去した。

學既注羅 生製文紗 服品 部部部部

鐵袖回一第 地 天 Ŧi. 十圓會(田十日を一組として) 合せ 0 (七十口を一組として) 大 U

技術と一信用をモットーとする

有る毎に交一ひねくり晒してゐる矢先アメリカロンドン會」係常局は毎日搬滅方式の難問題を 東長にやれと哄笑する將軍

を投げ出したとの報を得

提

0

利失墜のため、その復職までの暫一定候補であると 政友會の遊説戦 一日より開始

田彌一郎氏(民前公徽)と同姓同が立候補し更に盛に立候補せる本が立候補し更に盛に立候補せる本 題が起るものと見られてゐる い世るものと見られてゐる 地と目される大阪第四區(定員四個大阪八日發電)全國城一の激散

の政友会候補は松野郷平氏のほかの政友会候補は松野郷平氏のほかの政友会候補は松野郷平氏のほか

温島築港の規模

黨選學委員

表際學規之輔氏は語る

【東京八日發電】民政

際澤民政委員長樂觀

一年百廿萬順內外の貨物吞吐 工事は今春四月着手

おつて今後を飲作如何によつては 中央公司 はロンドンに於 中央公司 はロンドンに於 て野支投資が上述の如く好成績で 続の期限延長を條件で英國の資本減少してゐる、一方 はロンドンに於 常社と嫉称の裏面には北郷機路管 新情もあるので支那艘がオランダ

佛全權、

英米協定の成立かと愕

0

米のステムソン全機、互弾を投

大觀小觀

文邪(戦が胡蘆島楽池經典文邪(戦が胡蘆島楽池経典

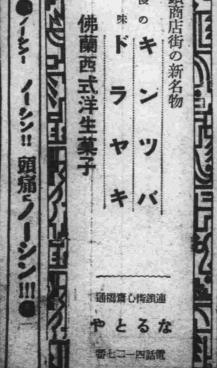
就摩兒童の増加に依る数 が中英公司の手から投ぜられてるることは事はれぬ事實と職られオることは事はれぬ事實と職られオ

件し、

ことになる。 周龍光氏、 0

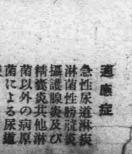
念しても返還されぬ。十日までに申出ぬ

級賦長陳文學氏は前省政府









菊花章頸師を御贈呈

果御製職の御題召から御内帑金を勝はつたが今回も同線御沙汰あり十日正式御沙、東京八日愛電』長き邊では毎年紀元節祭を期して全國の隣保保護各種社会事業

社會事業へ

元節當

り二十八鷹體御増加の六百八熈體と遊ばされた。なは四大節の外に年二回事業御補助の御た、本年の御下賜金は總額二十數萬圓の魎きにて昨年より約五、六萬圓御墳額、騰體も昨

歌をして、道路使用取締等を行ひ 三、 東道 ・ 「一民の注意を喚起す」の 後本 ・ 「一民の注意を喚起す」の 後本 の 後本 ・ 「一民の注意を喚起す」の 後本 の 後本 で 「一民の注意を喚起す」の 後本 の 後本 で 「一民の に 左を の 後本 の 後本

米る十日午前八時から午後六時迄 大連署保安係計畫 ーを實施 百員が總動員で

女全デー

新二週間御館はマゼスチックホ と御決定御館はボツギンガム宮 関に於ける公式御稿在は 関に於ける公式御稿在は

ラ年こそはと云ふので

北行 自般的影響を希望してゐる 郵便所長に

記念品

際店は象でより商店界部職度の総監を認め時期 を見て完全に政憲すべく駅間準備して居りまし たが窓べ背水の職を布いて顕臘皆様に御報道申 上げました。此御約束と條件の一切につき忠實

新春の新荷着品

勇退を惜みて はるびん丸 定拠船はる がん丸は九日午前入時三十分膨外 がの歌足

日曜の催物 一 午後一時よりロ

▲常報欄日本メソデスト教會 午 前中時より、仁慈と寛容」午後七 前中時より、仁慈と寛容」午後七 前中時より、仁慈と寛容」午後七

質射倖器

カフェーの

要提唱に次で有志多輝の設け有九時より山主牧婆老師の園悟心南山楠町妙心寺専門道場(午前

たすので御座いますを證明いたすので御座に提供し得る事)を證明いたけのでのであります。 一、環上げが強ヘキナから一個の商品にかける一、現金費りですから飲餓れはありません。 一、手腔在金が衝撃になりますから信用で買ふ り遙かこ低版になるので御座います。從來の値段又は電制度の下で抵供し得る値段よ 一、店員を減じられますからそれだけ管業費が 被じられます。 掛賣全廢はお客様も お徳!船塚も徳!

疊乳母車も入荷致しました

乘心地の良い子實印子供用三輪 許を得て居ります安くて丈夫で みになるので御座います、それ の氣分も自然と室外運動をお好 春陽に向ふ氣候と共にお子様方 お子様方の室外運動をサマタゲ 車、自動車をお薦め致ます。折 には是非共只今全日本に最も好 て居りましたが愈々節分も過ぎ 満洲の冬は數ケ月の永い間可愛

御成婚の高松宮兩殿下 金州物震八日級』七日市民會 彩のテーブ美しく定汽船は雕蛙 金州有志も

観識、江口光夫の三氏が

演説を再放送 九日夜大連放送局で

職したが七

醫大チー

ス 【ロンドン七日發電】當地遠征中 なき線取割らへと補鍛側の形成 の満洲路大アイスホッケーテーム | 打電した 下車命令 西比利線で

十日午前十時から大連髪内に於て市内変那料理店主を呼出し試験を市の変形料理店主を呼出し試験を あつたが、この程完成したので、及び瓦斯會社で消費器を成作中で及び瓦斯會社で消費器を成作中で と今回や顕微的に消毒器を設置せ 使用禁止を命ぜられた と今回や顕微的に消毒器を設置せ 使用禁止を命ぜられた と今回や顕微的に消毒器を設置せ 使用禁止を命ぜられた と今回や顕微的に消毒器を設置せ 使用禁止を命ぜられた

人嘗業者間にも追え設置せしめる 七日午前零時代であった時間の の内より不應及び次類数型であった。 本機の内より不應及び次類数型であった。 事場流しを事件とした支那人があったであったであったであったで、まに持ち出したで物 生れ住所である。一方は一方である。 生れ住所である。 生れ住所である。 生れ住所である。 を事場流しを事門としたを那人があったで物 と言いたであったで、 を事場がしたが、 まのを指があら同所を検診中であったで物 とこて外多数による。 要はいたである。 を事場では、 での支那が、 に対したで、 での支那が、 に対したで、 のとした支那、 人は山東省 として外多数除理であった。 のといた。 のといたで、 のといで、 火事泥棒逮捕

瀬川侍從武官は

來る十五日着連

十八日迄旅大を視察

十日大連署で試験

タオル消毒器

支那料理店の

大連汽船天津支店長松栗電際氏は大連汽船天津支店長舎護を前にして八日入間社支店長舎護を前にして八日入港天棚丸にて来連したが、天津における海運駅の駅での加く語ったで要左の如く語ったが、大津に利からに拘はらず順る時にもので、昨年七月就任したからで、昨年七月就任したからで、昨年七月就任したからで、昨年七月就任したからない。

掛賣全廢現金の

かと心配されてゐるが、今のと とろ大汽の船は十二から十三吹位までは遡航してゐるが、今で は昨年から天津長平の兩船を用 ひで天津青島上海の定期航路を がかつたものよ今では職を出 をかつたものよ今では職をも出 来他の競響情に伍して相當の成 行言との連絡のつく間迄は と思って協定には加入してゐないが、これは本社の方針による と思って協定には加入してゐないが、これは本社の方針による

天津を中心さする 海運業は殷盛 松葉大汽支店長語る

三上汽船所有船江海丸(千二百六一務局宛入電があった 三上汽船所有船江海丸(千二百六一務局宛入電があった 在連中の衛所は陸軍俱樂部と決定 状況報告を 鷺を倒で、

運動に参加

製鋼所問題

十一啊 は三月午前八月五十分頃 り続行不能に陥つたが、船號は幸 りが行不能に陥つたが、船號は幸 及町田汽船會社所有船桃光丸(三 千九十四噸)は六日山東高角附近 千九十四噸)は六日山東高角附近

は史歴〈輝』 る語を用信



連市 船

七四五三 四七

理由から充分な御滿足を得られない品物は直らのわるいもの、お婆み通りの品質でなかつたものわるいもの、お婆み通りの品質でなかつたものが、対はその他の 致す決心で御座います。
船塚洋行は『安くて良い』品を理代金を御覧職ます 要の商品には低の價値があることを御覧に入れになれば喜んで御返金致します、それは繁店販に御返へし下さい。販賣當時のまくで御返べし つた品で御氣に召さぬ場合は進んで御返品の上 たいからであります。どなたでも御買求めにな 一、商品に……返品返金自由一、商品に…… 中價 北京 本でではないませれるに、元川 四ケ條の奉仕的經營 船塚洋行 ージ が如何に各商品にもられて居り 掛賣全廢後最初の賣出して御座 いますから『安くて良い』の理想 ますかを充分にお試し下さい 衛隨五官親 人 士臣囃女王 更ニ下記珍品ヲ加ヘテ體富ニ陳列・ 御金 高砂·舌切雀·二人小町 船塚の禁物……安からう悪からう船塚の理想……安からう良からう 屏橋殿風 雛人形賣出し つの御用意さ 小町 一点(Sa) 11.00 11:10 图-1110-11100 四二〇日ツ 11年00 ·六五ョy 八五〇

「ちれったいねえ、こんな姿態で

ヒシと押包んでゐなければならな

したその五體をめぐる経際

それもその皆、一度な を近を一眼見るなり、 神を企て乍ら、思 お仙の心 お似はキット

となった。

逐げることの出來なかつた當

二三額、脂上へ戻らう、どこぞ船」 などは気の形だし では気の形だし では気の形だし でないますなし でないますなし でないますなし でない。たか、 でない。 の左圏文に、どこか画影が似通ふの左圏文に、どこか画影が似通ふ なくお似をひきつけたのであ お てあつた舶の帆縄をたぐる。 

スクタとたった似ゼへ一無にはられた似が折からの追風をいつばい。 にはらんだ。 能をきいてはぢつとして居れなか お似はすぐ部後は狙ってくる櫓 この上御迷惑をおか

東西 コース映画を提供 東亜キネマでは補州の地に財政するわが守備軍のため昨年中の興味

停滯のかたち

マキノのトーキト新計量は、既報はないない。 はつて従来の十インチレコード会社と提供の内容に運送の便及び使用のとして之が質現に努めつよるったが、此の問題を種々な既で遊々をが、此の問題を種々な既で遊々をが、此の問題を種々な既で遊んとしてとが質現するとしてまる。 オックス王國の解剖(石名長夫) が行映書に就て(矢野目源一、愚数 ・ ジュ(安一平) 街の情景(高橋須 要彰下賜の歴命に浴した功勢に依 氏は社會事業に貢献した功勢に依 氏は社會事業に貢献した功勢に依 を表る二十五日紙製

を解説して居るが本 を解説して居るが本 が落ちたとの噂があった 切られ與三玄治店 

かと云ふ噂が立つて居る

近の前で、まさかに女服の名を曝かれてはと思はずる影響に手をつ

ひ仕立の支柱や、



本邦映畵會社との提携戦 

議論で

金金

四貳

每月掛金

金金

宛宛

金金

五參

実はな感じを聞えるのだった。 ころ折れて軸につんであるなど、 この折れて軸につんであるなど、 なきりぬけて来た身ではある。 殊にたつたいま怪しくも心臓れ 然にたつたいま怪しくも心臓れ

保留野郷が贈されてゐる京洛谷社 のスタデオに女優さんの異動が隣 つられてゐる一人は下加茂の凝問が保 各落女優異動あり というない。 
日活、東亜、帝キネ各社に られるが、目下は不明のまし

道

山陽木

大賞せる内容と

市

地下室電 

ひと時後しまでします。

外國會社が汪目

永原小兒科 脚門三三元素性聖書等於高 せれた院

「三歳、何か仔細があるらしい」 左近はお似をおろり見やつて、

監會社との提供戦も建り本邦映画 高會社との提供戦も建り本邦映画 であるが、その今後に於ける情勢

は、二、三の大倉社にして此の、二、三の大倉社にして此の監探戦も建り本邦映語はとの監探戦を建り本邦映画

六、七、八日の三日間附

が マ 提 機!

熊

井

獨

特

0

川をさかのぼってゆく 

ガラ へ 競として特異な人類を保 ・ 山質商店映響部提供で二月四日よ ・ 東京館封切と決定。 歩してあるが、いよく一月末よ 原義江の出演で撮影は目下夏川静 で、一般日本士子等の助演で歴に進 で、一般日本士子等の助演で歴に進

開始された。 

八日より更に飛踊映番陣工リヒーマリア・ルマルクの一四部職編與状なしより 映画の光観光、浪花友子主演 

前 大型 ボース 東京!突如! 東京!突如! 森く ア、悲愴肚絶たる 京、悲愴比絶たる であるれる であるれる 型も 集山純之輔主教

は 異才小津安二郎監督 異才小津安二郎監督

0

演主子米井酒·郎五部河 = 威權の界説解西嗣 =

六日でする陣本十八映

三十錢開

Ñ

到

程 一級不泰輔· 空月禮子主演 原作•小椒此沙志、監督•矢內政治 專作•小椒此沙志、監督•矢內政治 等末鮮血史 ○切抜き御持参 演主與壽寬。木荒 

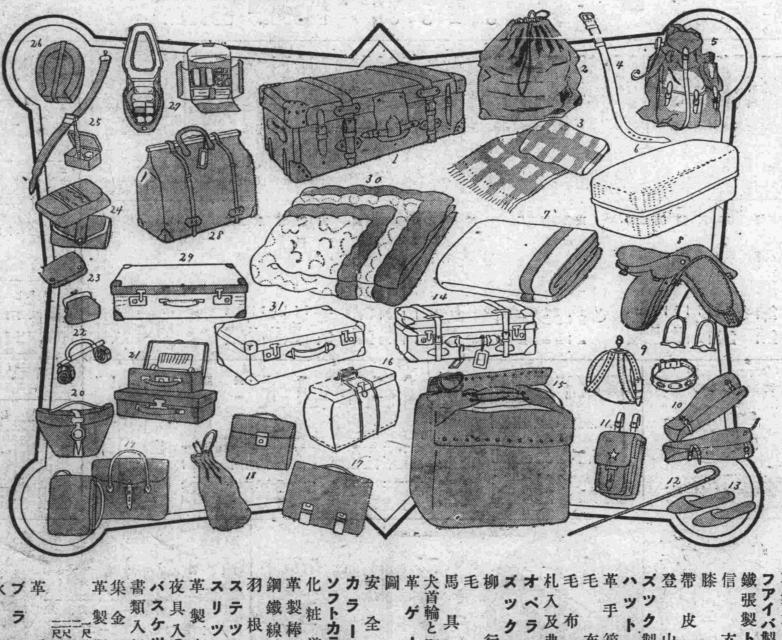
下滑 三十錢 方に限り IC. 割優引侍 主高田流

井熊・ナンバカ

E

總舊 出男 演女

河内山



限

曾で御座いますから御加入者全部に物品御渡し初回より九回までの當籤番號の前後番號の方 初囘より九囘まで壹組に付 h の方に 壹口 します。

第十回は滿會で御座いますから御加入が外店獨特の當籤數 初回より九回までの當籤歌 初回より九

一前に締切し まの節は知ります。

の掛金に相當する 拾拾 全額は左の 每月掛金 の通りで御座に います 宛宛

ツツ根線棒

布

鐵製粧

柳屋

織根

粧道

ぬ所で御座います。 園掛の四種に致しました。良質廉價を信條として居ります。 瀬向にて政府の財政緊縮政策に添ふ為め提供品を定めず監 難有御厚禮申上げます。就きましては皆樣の御獎めに依 が開始を が関始を が関めを が関めを

ます弊店の製品は今回も昨年と同様ず販賣品を御加入者の選擇御自由と依りまして第十一囘購買會を開催す御引立を蒙り購買會開催毎に多大の 回樣**奉仕的價格**にて充分皆樣の御田として種類も二圓掛、三圓掛、三圓掛、 惟する事に致しました。今囘は數大の御高評と御贊同を賜はり、底

か五新同

熊井洋沅旅沅具店

ズオ札毛毛革ハズ登帶 張製アイバ 製大 1.5 製トラン 玄卜 布箱 ラ " 1 た掛特員

花筒種袋 OSEO 製 製 種種 製 至自至自至自至自至自(の自) 入三〇六三二八下〇〇)

全

各

クラ及布

弗

東ある販路を見出すに相違ない事

されと同時に米國は交多量の油 が其の輸出高は年々検認の傾向を が其の輸出高は年々検認の傾向を が其の輸出高は年々検認の傾向を である。即ち左の如くである

最近三ケ年間の輸入高を示せば左越だ微々たる狀勢を示して居る。

美川支配人の斡旋で 

鮮米實收高

石が鐡道により渾石が鐡道により渾天と鷹正月前の夢果と鷹正月前の夢

物(乙部)

引值值付上海 四八九一兩二八八一兩二

保増活をを健進力肥作 

ウオータマン萬年筆アメリカントランプ



衛煖は生房 工事の

ば

東地市况(前場)

而舶給水料引下

會議所でも要

海運聯合會と聯絡を取

手續違法を指摘

重光代理公使から

南京政府當局の反省を求む

消費組合問題を

中心に秘密會議

きのふから奉天で開かれた

全滿輸入組合理事會

一月中に於ける

卸賣物價も低落

前月より一分一厘方

大豆一萬七千餘噸礦 一月中に於ける朝鮮 一月中に於ける朝鮮

『季天特電八日表』全議職入組合 ・トホテル階下室に於て開催され でトホテル階下室に於て開催され で、安東、吉林、哈爾賓その他沿 の他組合の内容改善、開税問題等 を指載するため前記の出 大としての態度を決定する模様でそ を指載するらしく七日夜も機開、 を指載するらしく七日夜も機開、 を指載するらしく七日夜も機開、 を指載するらしく七日夜も機開、 を指載するらしく七日夜も機開、 を指載するらしく七日夜も機開、 としての影度を決定する模様でそ を指載するらしく七日夜も機開、 を指載するらしく七日夜も機開、 としての影度を決定する模様でそ を指載するらしく七日夜も機開、 といふ秘密會談であるが仄聞。 といふ秘密自談であるが仄聞。 といる秘密自談であるが仄聞。 といる秘密自談であるが仄聞。 といる秘密自談であるが仄聞。 といる秘密自談であるが仄聞。 といる秘密自談であるが仄聞。 といる秘密自談であるが仄聞。 といる秘密自談であるが仄聞。 といるを記述されてある演

連鎖商店の内紛

近く圓満解決か

社員の負擔を變更

石 石 セ 煉 羅 綿 モ 晒 金 銘 色 田 ネ メ オ 東 変 油 ト 瓦 紗 ル ン 納 地 仙 絹 同 司 燃米 小 焼 六 黒 二 白 十 並 小 並 間 関 野 過 百 メ 百 日 世 ・ 4 4

市 産沢

神戸豆粕 前場一節 

TOKUTAICO .. LTD 新株三拾六圓六拾錢 舊株七拾 圓 七拾 錢

大連石炭商

フランス刺える



年

五

和

月二

二月十一日奉天神社に於て行はれる國旗機構造、後奉天署樓上においる國旗機構造、後奉天署樓上において教化總動貨職際組織に関する總會が開催されるがその順序は職態。會於明惟されるがその順序は職態。 と」なつてゐると 石本課長招宴

では商賣は出來ない……といふ個でもあるまいが一日に二人か三 たではその値談を五部も十倍も取店ではその値談を五部も十倍も取店ではその値談を五部も十倍も取

満鐵代用社宅の

家賃値下げ

百六十餘戸に對し

七日十間房の某氏はこの程郭家店 金として金十圓を寄附した 英國に注文してゐると ことになり新式タンク二毫にめ臨る艦八隻を外國に注

支商 の越年成績 露支紛争の影響甚大

哈

爾

切り抜けたか――昨年七月から露」を受け上半期で得た利益を下半期の一番正の年間決済を如何に支那商は「支聘局問題のため支商は全部打撃

月の定期受渡が氣づ

(日曜日)

野管内の質店の数は日本質店四十四軒、支那質店州二軒となってる
るが昨年末の貸出高は金票四十四
高二千六百四十一園、受戻高は州
一萬六千八百四十六圓、沸賀高は

を以て受付を総切ることになって あるが七日迄の申込數は春日百十 三名、彌生百四十九名合計二百七 十二名を謎に六十餘名の超過であ る入願方法は前年と同様年長者か る入願方法は前年と同様年長者か

じには相當多數超過する見込みで

寫眞は關東廳博物館で、 つぶら質は見事でせる。

脱糠を凝らして育てたパインアップルです。

烈れたパ

ア

の選挙育ちながら黄褐色に熟れた。

補鐵事務所の高橋餘

の近黙は

熱烈な意氣に燃にて

海拉爾の

B

関七八十銭、中一圓六十銭、下職める家賃は年當りへ建坪と上

六決日算期までには相當的産者を 雷正明け後も約州軒に上り郵正十 商別駅散により支那側の館産者は

れてゐる

(園兒童は

昨年末の調査

二百七十二名

金

製鋼所設置運動に 内地へ委員派遣

市民會總會の決議 種六戸(六道溝)九戸である 等で此の中安東溝鍛社宅は甲種一等の此の中安東溝鍛社宅は甲種一

丙心

では來る十一日の紀元節には一、小男校等の拜賀式に能ふ限り一、小男校等の拜賀式に能ふ限り に緊縮運動を照調すべく安東支部に緊縮運動を照調すべく安東支部 事項節注意

行した

附則第十八條本會に慈善事業達所則第十八條本會に慈善事業達 して隣銀、開東

無数数と見てよいし、交換を一連代に既に とが論で、恐らくは思 陶器、神明合等の 築が既に漢代に盛に

九割滅、即ち記載の一割

が で 事質と を 事質と

=

(五)

漢時代に流行 した高層建築

○一原則的な

支那民族の創始慣用してゐた所の は、共に、周代 の古くから

のは木林であったのはが続だが、 を異にし、木林と博(煉瓦)と 後つてその職量な木造建築である、が総時代 でよって此の三林料の暫や獣に形の によって此の三林料の暫や獣にその態 がつてその構造も、横動上である。 がの間ではない。 でいてその構造をできる。が総時代 でいてその構造をできる。が総時代 でいてその構造をできる。が総時代 でいてその構造をできる。が一般であったのはが によっていてその構造をできる。が一般ではない。

度以上の

なかったと

は製成し継い、海の使用、石材の変通が開けた総果とするのは私の変通が開けた総果とするのは私

百

支那建築の話

既に漢民族に増の繋送や利用法をいといふ様な四国の狀況が、古く

電時の技術に刺戦と職示を乗べる 関々であった、技術は浅に入って 関々であった、技術は浅に入って

る液代の境塞にアーテの用ひられ したの機楽の如きも感らくは支那 でるべき理由がある。 である。

てゐるものが我採の學者に依つて

百尺でと

五

千

衛龍連絡會議 神上

學校。々庭で 費する事となった

境雜

信

狗兒湯温泉行き 太子河上流の別天地

高の金票では汽萬七千

則減反として六日懲役

受戾高の金票

部において撞球大會を盛大に行天俱樂部では八、九の兩日同俱

製行きを決行した。温泉圏りの人 製の護学の監を聞く毎に一度行って見たいとは思ふて居たが、本渓 かより約十里の山奥といふので出 足を纏らされてるたのだ プロ階級には持つて來 

シ酸物

で中心感を後にしたのが九時、二 窓の橋に二人づく分乗したが生れて初めての縄文那旅行、ロシア女で割めての縄文那旅行、ロシア女の場によく出て來る編の旅行を想ひ出し小説中の主人公になつたやうな無持になつてゐる中に五時間で

湖から牛心薬融が午前八時半、電管等の 育世を忘れて仕舞ふ、本溪

スケート會を滿鐡リンクに於て開 常地高等女學校では 入日同校内の

催することに變更した

▲李京城駐在領事 七日來奉神田拓務省殖産局長八日午後七

それから橋である(健康者は山越でを例の日露戦争の遺物突域銀道 新藤地に走る時の寒快さ、たる遠近の連峰の端大さ、たる遠近の連峰の端大さ、たる遠近の連峰の端大さ、たる遠近の連峰の端大さ、たる遠近の連峰の端大さ、たる遠近の連峰の端大さ、 途中、太子河の銀盤上を

が、毎日此の湯で設つて居る中にと云ふのは、背所無で脱毛した犬と云ふのは、背所無で脱毛した犬と云ふのは、背所無で脱毛した犬

ものはどし~大野理を行ひ當然 ものはどし~大野理を行ひ當然 があらう筈がない▲答案者の機遇 から同情すれば勝手に値段を取ら してもよさそうなものだが世の中 洋の概落、金雕の**記**館に 要粉の輸出禁止、現洋の 別洋の 影響を蒙らぬものはない に全部つぎ込んでも缺損 に於ける支商は上下を涌

と値下げしてお客さまの補足する今之を營業者の立場から云はせる

低下し材料は下つても損をしてまやりにしたいのは山々だが物價は

作下げすべきものは値下げさして それで出来ない飲食店は閉店せし めよ現在ではそれを一々丁寧に支 搬ひチップまで置いて行く人こそ たが南行の取引では出禁止のうちに含む出禁止のうちに含む

選に素して感謝し此の駆低にいづ ・ では時間の際氏は自転感の ・ では時間の際氏は自転感の ・ では時間の際氏は自転感の ・ では時間の際氏は自転感の ・ では、 ・ で 杓子定規の 勞農官憲 黑河の食糧難

邦人現地保護と

安東建築工事

宿守、磷鐵社宇、沿線社宅の新衛三小學校、傳染病棟、高女寄園であるが重なる工事は の安東建築工事總豫算は約四十萬地方事務所建築係で収扱ふ五年度 五年度豫算 強田抗務省施産局長一行は七日午 養一時七分離列車にて來石、高木 受け、瞬長部へ地方事務所長、植田 署長、伊藤地金融長等の出迎へを 受け、瞬長部に入り河内地方事務 では、瞬長部に入り河内地方事務 が展別が、伊藤地金融長が、日本 では、野長部で、大り河内地方事務 では、野長部で、大り河内地方事務 では、野長部で、大り河内地方事務 では、野長部で、大り河内地方事務 では、田本 では、田本 では、田本 では、日本 でいまする。 でいまる。 でいまる。 でいまる。 でいまなる。 でいなる。 でいなな。 でいなな。 でいなな。 でいなな。 でいななな。 でいななな。 でいなな。 でいなな。 でいななななななな。 でいなななな。 でいななななななななななななななななななななななななななななななな 所長より地方産業権要報告を受け、二時間から、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一般の主義を表して登り、一時の主義を表して登り、一時の主義を表した。一般の主義を表した。 消費組合問題を陳情 七日殖田局長に伊藤氏から

吉

散奏識されたいと

パッキング

鳥屋ケー

ボンバグ

印刷業者も

語三五三番

商

店

頗る不況

0 貸出勉强 簡便なる 弊店の特色



で全く非常職な監が多いと云はれ の映画を聞かの監と第三者から顧 で全く非常職な監が多いと云はれ 理由のもとに國境淅州里の待避縣で四日間を暮し幸び青柳 氏は國境を通過することができ ドイツ人一名は未だ解決せず 混合して爲すこと 年内、綿絲布だけで 四十萬圓の增稅

齊々哈爾輕鐵 安東海關の金建増收

石

生後七日許りの三女を踏んだり蹴 實施されると

生後七日許りの三女を踏んだり蹴 實施されると

生後七日許りの三女を踏んだり蹴 質施されると

生後七日許りの三女を踏んだり蹴 質施されると

日 昨年八月頃迄安東に於て米穀商を たゝめ妻を叔父に預け各所彷徨の 未、三日再び安東に流れ食に困つ た結果市内四番通居住の鮮人柱某 方で赤皮の短靴を振拂ひ逮捕され

聯合演習

を 外駆倒を促へ六日午前八時四十分を 外駆倒を促へ六日午前八時四十分 一家無上日守爾縣巡視、炭礦地等後 て 同十二時發雕撫した 電燈、電力 近~值工

寺內司令官來撫

される模樣

安

東

居たがナカー

費用は余が先年湯端子に入湯した 時と比較して十分の一位で清むら しいからプロ階級には持つて來い である、それに本楽湖との連絡交 である、それに本楽湖との連絡交 は関軍が常に住復して居るから、 は関軍が常に住復して居るから、

ることはなかった(本溪湖一記者)

無味賦調で退屈に苦む事と思って鍛道沿線を遠く離れた奥山住居、

ある爲めだと云ふことであった

笠野青年

を解いた、寺の後が山に包まれ、 東南の陽を受ける方が野と云ふ全の を解いた、寺の後が山に包まれ、

地方有志から金銭の援助等をしてのは紫銀公司からセメント其他をのは紫銀公司からセメント其他を

画で何時となく現在のやうに呼ばれ 

原因は不明

である 署參賀式

版の暴質は午前十時より受一日配元節の民政支髪に於

安東クラブに於て開催の售 第二回尼子式編物講習會は補繳社

安真守備隊の満期除隊兵で加兵志 顕者は左の三氏であると 田中三枝、小須田庸夫、篠原俊、 夫 大演習

過数京都帝大に論文を提出し博士 「株在職議職社賞一同は五以平陽大 株在職議職社賞一同は五以平陽大 を継した を継した を継した

石井博士祝宴

一般も維持して居る 対し、其他東方と書「の一般も維持して居る」 を は したいと云つて居る、吉林縣立族 したいと云つて居る、吉林縣立湖 雪館は資本金二萬元であるが年 まの破損 一萬元以上に達し営業株

年、元七回放不 で 日むなく 関

所轄署に於て取調中

關稅休戰會議

を加しないのは困った事 を加しないのは困った事 を加しないのは困った事

支那金建關稅

の二十七ケ國、添加不明はポルトの二十七ケ國、添加不明はポルトカル、オブザーヴアを派遣するらしいのがブラジル、アメリカ、カナダの三國、不添加を通告したのは南河、紫州、インド、エデブトニュージーランドの五國だが、日本の輸出市場となつてゐる國々が、日本の輸出市場となってゐる國々が、日本の輸出市場となってゐる國々が、日本の輸出市場となってゐる國々が、日本の輸出市場となってゐる國々が、日本の輸出市場となってゐる國々が、日本の

ど叉のやん王曙花

前田曙山野村愛正

南池幽芳

加藤武雄

遊邊 默禪

佐松津二

佐々木邦

引上新設中止

の問題

スラヴィア

二月十七日からジュネーヴで國際に開発の背上げや新設をしない事に開発の背上げや新設をしない事にしようといふのが同係対象が開かれる、一定期間中(最短二ヶ年)締約國間でしようといふのが同係対象の趣制をしない事

が、埃デ

して微歌するの!

五十錢沒料。東部

日本雄

い形式の嘉群があの地

地下一帯に散

在して居るのである。

旅順では老鐡山の裏に點々とし

物館に於ける樂

浪の古器物と相俟

樂演に匹鉱すべき演代の遺跡は 端洲には一層豐富にその縁をとよ めて居る。先づ極めて手近なとこ ろでは大連中央公園の派出所附近 から、西公園町の電車通りの地下 更に電車通り寄りの蟄馬町一帶は 一面演代の豪地であつて、貝塞と

製版が加へら

日

に編纂せられた正史は、大騰に於 に編纂せられた正史は、大騰に於 に足るべきものであると言ふこと が到つて來た。

を世界的に

關東廳に切望す

の記念碑や、前者が

日月二十六日である、其間滞留望 たち、不幸厳節の爲に斃れたのは たち、不幸厳節の爲に斃れたのは をあれたのは

施恨事であったが、之が爲めにス

年の

有九日、彼に取つては千載

型 即ち一方理の で域密度百二十二人の に含るが、特に人口の調密なセブ 島を除けば値に九十七弱に過ぎぬ マッの外はいづれも年々増加の勢を マッの外はいづれも年々増加の勢を カーボル ボール ボール ボール アグサン、アキドノ 

右は千九百二十二年及び其翌年度 の一時的現象を除けば、千九百十 四年以衆順序能く逃られた 一中襲數に於て最近一年間に千餘響。 が、その関係益々密接の度 を加へたかを知るに足りる、若夫。 を加へたかを知るに足りる、若夫。 大大学 で、メートの で、第三區は三十四呎、第三區は三十四呎、第三區は三十四呎、第三區は三十四呎、第三區は三十四呎、第三區は三十四呎、第三區は三十甲の水が 一大学 市場 で、メニー 中で、大学 市の 音楽 で、メニー 中で、 大学 市の 音楽 で、 メムの 音楽 に を 変 で、 大学 市の 音楽 で、 メムの 音楽 に 大学 市の が 出来 、 東に カアボン・マアケッ は オスメニャ 水道の 頻 して 見 透 す 事 に 取 損 り、 現 は こ で、 ダムの 音楽 に 依って ー で、 ダムの 音楽 に 依って ー で、 で、 京賃は 集 来 エ 事 中 の を 充って 一 振り か に 変 で、 ボースメニャ 水道の 頻 に で、 ダムの 音楽 に 依って ー で、 京賃は 集 来 工事 中 の を たって 一 で、 京賃は 集 来 下 か まった こ で、 京賃は 東 本 アケッ 

でする以上は陽東歐は他くまで を選任を以てそれらのことを遂行 し、荷且にも世人の期待に反する でする以上は陽東歐は他くまで がであって陽東歐は他くまで であってはならの管で

配して之等の遺跡遺物を探査研究し恐本を採集して、これを民衆のことはとりも直さず博物館

の古墳をも

る面白さ、新針

新計畫

賞讃!本統こそ御見逃しなきやう、誰方もお早く

ラー

聞きたがる話

波勝

(四)

南

雑錄

(98)

き珍しい形式の

港灣の諸設備

1930 の漫代古墳は不幸にして大部 分は整備されたが、満洲の古墳に は未だ相當雙つて居る管であるか ち、満洲は此方面では非常に悪ま は、 一層古城に富み、昨年竣工した選問の自格景製手の膨場を少し棚返 は、地表下数尺のところから漢 代の張線な師麼り響が緩々観れる盛況。 で変勝な師麼り響が緩々観れる盛況。 るで硬代の警群の上に建られてある。 るといふも不可なき有様である。 樂浪の漢代古墳は不幸

起きない。 を理解する。 を理解する。 を理解する。 を理解する。 を対象を がのまたが。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にないる。 にない。 にない。 にないる。 にないる。 にないる。 にない。 にな。 にない。 にな をもないとれよ

第の大放送 かどら

▲脚の病氣の流気の流気の流気の流気を変換がある。 2 秘外話交 一下に教を乞ふ高島秋帆 大を強かせた品川子爵…… 以に食はれた乃木大將… が大き

▲エデソンとクーリツデートを何人を贈を打たれる像人の感激大場能! 本責任を負ふと呼ぶムツソリニーン 本責任を負ふと呼ぶムツソリニントラートを呼を記くガンデーン

眞山靑果

な蔵女の悩み……見よ!百萬藏者の熟派を絞るのでは、場合の際に縋るべきか、場合の常に從ふべきが、場合の常に從ふべきが、場合の常に從ふべきが、場合の常派を絞るできない。 F 臣山岡鑑太郎。壯烈痛快の大場面! 菊

浴場場 川辻 鮎ノ春日漬 カッラ願辛 カ願辛 利 アミ佃煮 蛤時雨煮 せ 佃煮

世界 大連市紀伊町建築協會三階

世野六二六一番

X外內

滑稽區座談會

板 製調

一同 ボブリン 四打張 九十銭 中判レザー上表紙 四打張 九十銭 一打張 四十五銭 常盤號額緣店 四十五錢

設福昌公司自動車部販賣所 目動車用品 油油

あ 2 美味 t b あが 油 天ぶら 四合瓶 合 式

に控へて可憐 凡ての目的に使用する如何なる網でも御外での目的に使用する如何なる網でも御工品を専門に製造して永きがます何卒多少に不拘御用命下さいますが、場合のでは来ます。 金網製造商 新 聞 商西村村 はの 電話四七六七番へ 商會

花 **愛養本館** 佐 木

環花はら屋花環店 洋

●内地へ倒遷送は荷造り費は申受けず 肺病、肋膜には

髓名滿 醫產洲 鶉 鶉 大連浪速町電器式公司署 漬

迁利 食料 品部二 あ生り鶉

電話五四六九番

旅溫

樂しい遊び場所です

保保

健

ブリムス・其他各種 クライスラー・デソ

格安中古品在庫 泰 昌 洋 行 一般に専用品の使ひ

が多いのだらうと思ひま

お手傳ひをするやうに

供が出來るだけお母さんの

では、三十鏡以下が男兒二四、三多いのは一ヶ月三十銭から一圓ま

がこれは一圓前後から二圓までの

义兄側の意見

で見で、一ケドリーで、ことは大いに考へさせられます。 次に被服で見ますと、何と言つても総服

童の學習にも自然それが影

仕補見童の

でも最も確らいと思つたのは、電影行方法があるやうです。その中

こ見たのによるといろく一酸的い

たら、その金を貯金するとか、不車車馬に乗るやうな場合若し歩い

夏つた金を見童の貯金とす

満洲の兒童特に女兒は

服装は此際出來るだけ質素に

いふのは要す

ころを二勝も三朋も使ったり、取場にしない結果であったり、品物を大

發的に節約の觀念を靈の自由

歌(六男・四男)

動物の實行については後じめ小道

を貯金する、と言ったやうないろ

るとき小學校の見童の上に之を如國を擧げて經濟緊縮を高唱してゐ

# 緊縮節約を兒童に

アンシンシテヰタ

ワニドモ

ハテシモ・

ジドウシャ

ドコマデチ

オモシロイヨーヲ

大チャン

モウジ

ウ

IJ

(26)

ジハ

ラル

● 三打一回金八拾五銭 ● 五打一回金高國五拾銭 ● 十打一回金。零 國 世名在社中国金贰拾銭增

満日

家内

カワツテ

如何に實行せしむべきか

比によって示しますと のを最高とし二十圓から五十圓ま 大連朝日小學校長櫻井勤四郎氏談

やうです。之を百分 はいますが、遺失したことを申し出 のものがまことに少い、それは學 用品に難する見館の愛話心が少い をおりますが、遺失したことを申し出 ふ」といふ心が多分に働く結果 ◇出來るだけ

勤儉節約と お母さんや姉さん 質素にし

の貯金につき父兄嶋の意見を徴し ・ とこで最後の問題は如何にして消 はれてゐるやうな月々一定の金額と比べてこれらの方法は意義があって配合いと思ひます。 義の意見もありました。一般に行

あって、つまり満洲の子供は内に

大廣場小學校の 音樂會

兄童のために開催するとプログラー時から保護者を招待して率視音 一時から保護者を招待して率視音

病氣の關係

餘の島民は恐怖には かり島民は恐怖には マ 現金九千八百圓三

勝み たけ 震動し用、集会用 で直洋行 電五五五七 で直洋行 電五五五七 F

宿 鍼灸 あんま、マッサージ

淋毒 件墨丸炎 鍼灸 實印の御用命は 吉野町 一萬室 電七八五九番

ラデオは何でも

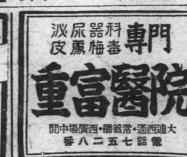
滋養住味經濟 大連市岩狭町一八一番地大連市岩狭町一八一番地大連市岩狭町一八一番地大連市岩狭町一八一番地 九、一二一貳圓 電八七二二番 実確

> 藏助中田一師剤薬 質

愿方調剂 洋堂菜园 藥剂師··友田莞爾 電話.6243 春 大連信濃的市場正門前









● 大五五五十 製七五 千十十 サー 後 発展機能 井上醫 **英建浪送**河

七〇六九







根嶋 前門正傷市町濃信 也三回三人話電



の衣服を裁ち直す場合でも繰り上

ルの小舎 ドル大王と醫師フィ

た人は卒中、心臓病、 一一一三 三三 五四五三七六六九 一五六六四七七七

炎や肺結核で斃れる人 **貸家** 洋間十、四半スチーム 電八九六三 下室廿一坪賃六九門 安家具窓掛台

邦文 タイピスト短期養成 行和室四間

生乳 なら大正牧場 世勢町八九電七七七二・九四八四 世勢町八九電七七七二・九四八四 育州友勝 電火一三四

牛乳

料

習字

速成数授畫夜

機能常然機機すし、お露司の御用は、お露司の御用は

牛乳 大連牛乳株式會社 電話四五三七番 ラチ

あま 酒屋が見ばず御配達致

**求貸** 間常方獨身 爾生高女 含 重

ラデオは何でも大勉强 電話穴品は格を慣用品 高級 電話の品は格を慣用品 を選手品の場合は格を慣用品

三河町二 池内 電八六七五 電八六七月

町二三 谷澤 電大六六二 治修理技術本位 

伊勢町 電四五六四、六八四六 高語

常盤橋電交叉監若狭町入口では長柔剣道五段前田人郎春名一貢を長柔剣道五段前田人郎

女舎 見智入用素人にて十七八 大連亭本店電馬壹 来談合計等迄有給住込本人 北 條

女中 さん入田

さん入用

生花 材料、激授取次 東京 大連市磐城町五八 南海堂 眉山 大連市磐城町五八 南海堂 眉山 大連市磐城町五八 南海堂 眉山 大連東鈴舎 電九七五三 大連東鈴舎 電九七五三 三河町 大連棋路 で電光(楽部) 三河町 大連棋路 で電光(楽部) 三河町 大連棋路 で電光(楽部) 

電きをかいや

貸衣 裳婚農用

電話八四一一〇八日

朝九時より夜八時迄電話三九七一番電話三九七一番

大連市実際できない。大連市実際では御家堂では御家堂ではいるしん。女腹、気を、大連市の痛む御方線

四11111時

10、参考書は一種以上は持たねことにしませ

誌等は色々なものを質はぬことにしませ

6、鑑能は三本以上は持たぬことにしませら 、菓子羅等のボール紙を利用しませう脂肪等の裏を利用しませう

失った品物は必ず探すことにし、品物は失は凶様に心がけませう

市內但馬町二〇

高僧買受御報營上

文光堂

浪速町五丁目二百一番

商品

祭の賣買は三河町の

大連市吉野町二五 性病、極語消疾 二八町濃信市連大 番り === 御定食

野中醫院 **全田洋行** 地當四十六,隨西市連大 間中,随車電場太西橋監常 一當二五七六話電

咽鼻耳 **遇 西市 連** 大 **是器西** 中

電話 仏利金融 を は 八八世 流質品 安奏· 大口:特·勉強·

**池圓明** ★°-Л四話章









◇學用品

る古新職を利用しませら

書用紙、手工材料等は節約して使ひませう、ケシゴムペクレオン、ノート等は終りま















緊縮節約に關する

| 旧馬町 泰三商會 電七九九三 | 頻뻃錠 大連市 | 大連市

貨物運送

もりかりシー

八九〇四番

鶴見

西公園町六九

見た即ち米

たが歴長は機闘事に

に飛び込み小児は表 に飛び込み小児を教はんと に飛び込み小児は表

| 「「「「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「 」 | 「

蓄音器修繕は

毛皮鞣、染色、

電話七八五〇

電話四六九二番

チチ モミ 鈴木丈太郎

文太郎 電話四六九二番

専門のヤナギヤへ大連浪速デバート内電ニー七二番

兒童の心得

大連朝日小學校作

古本 御排下の節は何卒御用命 率天浪速通り 門永洋行

能登町六七の場所がある。

実濃町七九番大谷莇店大谷莇店

薬はヒシカワ薬局

七八九三番へ

電話三〇四九番

フョ

ウ品 書画骨道 歌起の三山島紙 歌起の三山島紙 電七四三五 新古鷺 電七四三五 新古鷺 電七四三五

台木丈太郎 電話四六九二番 の大連二葉町六〇

時計·蓄音器

修理工場は

本天浪速通り 本天浪速通り

モジ

療治御好みの方は













となの心の痛みは髪のみみず暖れ となの心質。 今遊鬼被事だなど 人からも言はれ、自分でも踏し あるだけ、彼の慣器は激しかつ あるだけ、彼の慣器は激しかつ

黒いみ、ず張れが、猫々しいまで 素色の機器で包んだ左の灯に、おって現論への比慮 であっ、その難っそれは確にあの が気をつけてあるから」 は僕が氣をつけてあるから」 は僕が氣をつけてあるから」 は僕が気をつけてあるから」 はで記んだ左の灯に、おってはない かっ成題、さら言はれてみれば、 ないの機器で包んだ左の灯に、おってはない がったが気が気がで記んだ左の灯に、おってはない。 ないないが、猫々しいまで をやつた。と、窓ち彼の館が口情と、と、窓の低人物のために観でなて、と、窓面の低人物のために観でませた。とその像様へ手に対した。と、窓ち彼の館が口情をやつた。と、窓ち彼の館が口情をやった。と、窓ち彼の館が口情

輝いてゐる、若眼のある人物が彼は、見るも眩きばかりのダイヤが 見れば手袋を脱いだ左の輩指にたりを押へてゐる。

大連市近江町

電話「大川太大」

である。然しさすがにおい女性ら である。然しさすがに おかに 眼帯を待つ んでは、勝手でしつかりと脳のあ 立つのかと思ふと、心も常でない らしく、時々大きく呼吸を吸ひ込 かたなりに何慮か若々しい所がほ見えないが、その態度なり、影き で、鯔は厚いヴェールに包まれてうな黒つぼい衣服をまとつた婦人 くやうな視線を向けてゐた。 見ればそれは人目に立たないや

九一六三・八四七五電

三倍以

上も永く保つ

五

列所の最が開いた時から、既にま を職務に被り、茶色の概卷で離の 下半部を聴し、尚その上に、外套 である。彼はこの死亡酸 が開いた時から、既にま が開いた時から、既にま の言葉を一言状かも聞き洩らすまでの死美人に對して吐かれる群状 をいて、自分は何處かへ姿を消し いると、それに何事か嫌いて いると、それに何事か嫌いて いると、それに何事か嫌いて とばかりに、熱心に聞き耳を立 死人の横額(こ)

むべきほ人物も混込んでゐるかも先から子餅を奪ひ取つて行った情 先から子獣を奪ひ取つて行った情 その時である。

等かの関係を持つてゐる人物がゐるに遠ひない。 否々、被害者ばかるに遠ひない。 否々、被害者ばか では、必ず被害者と何の難衆の中には、必ず被害者と何の難衆の中には、必ず被害者と何知の事業は益の理論を働かせてゐた。是等ので、治師なる。と、必ず被害者と何の。 本館的に離を外向けたが直ぐ気を本館的に離を外向けたが直ぐ気を 眉深くに彼り直すと、今しも入つ取直したものとやうに帽子を一層

戶

伊藤幾久造畵 正亂史作 (12)

注動してあるのはこの女だった。 蛭田機事が全身の融郷を集めて 彼はこの女一人にあまり注意を楽 特專 許賣 是非一度御覽の上他店の品と御比較下さい 上等背廣ニッ揃服 耐寒防 三五〇〇 ラシャ服、糾、小倉服格安品豐富 一四二〇八章 外 三七〇〇 366 844 8

印刷 東亞印刷機式大連支店 オフセット 活版·石 币 TRADE DETROIT TWIST. DRILLS m ス元 ーン株式會社 

包受牌貨譽名會電博各員 橋は吉野の甲省 B 酒は食息の高級鑑酒 P 対辻利ビ イク

見馬 場

大連案内所で御旅行の事は と進物 世帯道

江庄場馬 ルトクド 金八七五八谷を 品格監察市庫大

ALWAYS POPULAR



草煙煮級



化學上の純石鹼たる

しミック石絵

肌を荒さ

3



本舗 東京 0 丸 見屋 商 店

2.14